ユーザーズマニュアル（リファレンス編）

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。

⚠警告

	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。
	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 3020cW → ML3020cW
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
  → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0日本語版 →
  WindowsNT4.0
- WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、
  WindowsNT4.0 の総称→ Windows

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

MICROLINEは株式会社沖データの商標です。
Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
平成明朝体、平成角ゴシック体は､(財)日本規格協会　文字フォント開発・普及センターと使用契約を締結して使用しているものです｡フォントとして無断複製することは禁止されています。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1．本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2．本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3．本書の内容については万全を期して作成致しましたが､万一ご不審な点や誤り､記載もれなど､お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4．本書の内容に関して､運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

本ソフトウェアをお使いになる前に、以下の項目をお読みください。

沖データソフトウェア

プリンタに付属のソフトウェアおよび関連するドキュメンテーションは、株式会社沖データが提供するものです。本ソフトウェアを使用することにより、お客様は、株式会社沖データ（以下、沖データという）との間で契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1. お客様は、ユーザーズマニュアルで規定された本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有している場合のみ、ソフトウェアを使用することが出来ます。

2. 本ソフトウェアおよびドキュメンテーション、そしてそれらのコピーの著作権、版権、所有権は、沖データまたは沖データに使用許諾を与えたライセンサーにあります。本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションの一部または全部を複製したり、他人に複製を作らせたり、複製を許可したり、商行為をすることはできません。お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。また、本契約で認められた項目を除き、本ソフトウェアとドキュメンテーションに関するいかなる知的所有権の権利も付与しません。

3. お客様は以下の条件すべてを満足することにより本ソフトウェアを第三者に譲渡できます。
   （1） 本ソフトウェアに対応する沖データプリンタと一緒に譲渡する。
   （2） 本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのコピー全てを当該第三者に譲渡し、または譲渡しなかったコピーを全て破棄する。
   （3） 当該第三者が事前に本契約の拘束に同意する。
   また、本ソフトウェアを賃貸、貸与、リース、配布、転載、移転することはできません。
   お客様は、本ソフトウェアを日本国外に出荷、移転、輸出、再輸出できないこと、違法な方法で使用しないことに同意します。

4. お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様の本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用中止およびライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのオリジナルおよび全てのコピーを破棄し、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用を中止するものとします。

5. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションに関して、以下のことを含む一切の保証をしません。
   （1） 本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
   （2） 本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションに瑕疵がないこと。
   （3） 第三者の権利を侵害していないこと。
   （4） 特定の目的に適合していること。

   またソフトウェアまたはドキュメンテーションは、予告なく改良、変更することがあります。

6. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、一切責任を負わないものとします。

目　次

1 メンテナンスをします

トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに［＊＊＊　トナーフソク］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。

トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4 サイズの用紙（横送り(片面印刷時)）で約 7,500 枚（大容量トナーカートリッジは約 15,000 枚）です。新しいドラムカートリッジに 1 本目のトナーカートリッジを取りつけたときには、交換の目安の枚数は約半分になります。これは、新しいイメージドラムカートリッジ内にトナーが入っていないので、1本目のトナーカートリッジからトナーを充填するためです。

オンライン　　　　　　　．ＡＵＴＯ
＊＊＊　トナーフソク

↓

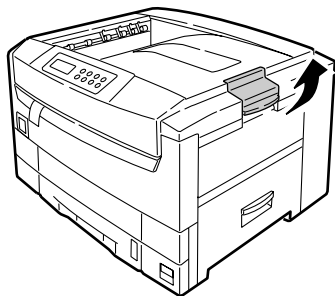
トナーヲ　イレテクダ゛サイ
ｎｎｎ：＊＊＊　トナーナシ

- **開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。**
- **［トナーヲ　イレテクダサイ］表示の後も、スタッカカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、イメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、必ずトナーカートリッジを交換してください。**
- **必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用するとプリンタが故障するおそれがあります。**

トナーカートリッジを交換します

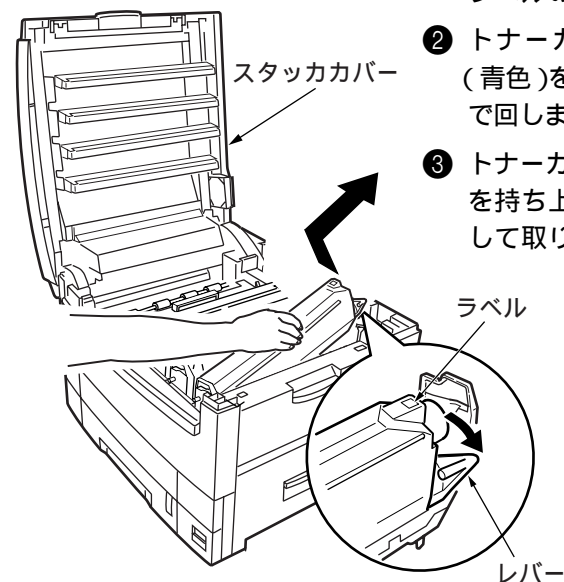
1 スタッカカバーを開けます。

	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

❶ 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に止まるまで回します。

❸ トナーカートリッジのレバー側を持ち上げ、横にずらすようにして取り出します。

メモ

- 使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（セットアップ編の 105 ページ）をご覧ください。
- 使用済みのトナーカートリッジは不燃物として処理してください。

3 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりはがします。

レバー
ストッパー
突起部

❹ レバーのストッパー（オレンジ色）を外します。突起部を矢印方向に押すと外れます。

注

トナーカートリッジを裏返した状態で荷重をかけないでください。レバーが動き、トナーがこぼれる場合があります。

レバー
トナーカートリッジ
イメージドラム
カートリッジ
ポスト

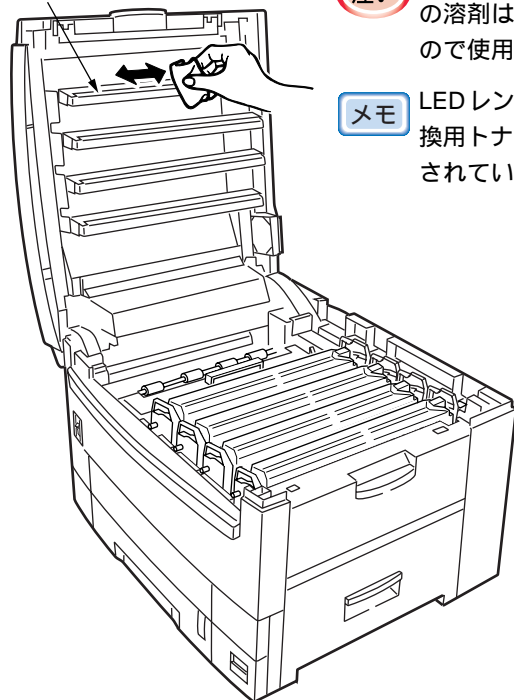
❺ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❻ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❼ トナーカートリッジの突起をイメージドラムカートリッジの溝に合わせしっかり押し込みます。

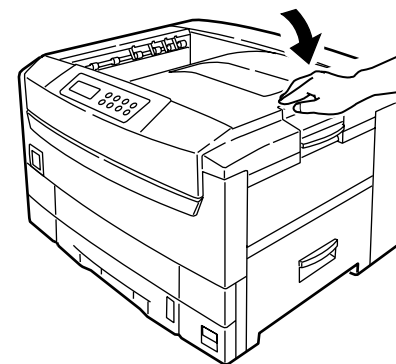
❽ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に止るまで回します。

- **トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないと、トナーカートリッジは取り付けられないようになっています。**
- **トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。**

4 LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッド全体を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ LEDレンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジにも添付されています。

5 スタッカカバーを閉じます。

注 トナーカートリッジの交換後に、操作パネルの［トナーフソク］または［トナーヲ　イレテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
また、「トナーセンサーエラー」が表示された場合、トナーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

イメージドラムカートリッジを交換します

イメージドラムカートリッジ交換の目安

イメージドラムカートリッジが寿命になると操作パネルに[＊＊＊　ドラムコウカン]（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると[アタラシイ　ドラムヲ　イレテクダサイ]を表示して印刷を停止します。
イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙（横送り、片面印刷時）で約26,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に3枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。（連続印刷で約39,000枚に相当します。）

オンライン　　　　　　　　. AUTO
＊＊＊　ド゛ラムコウカン

↓

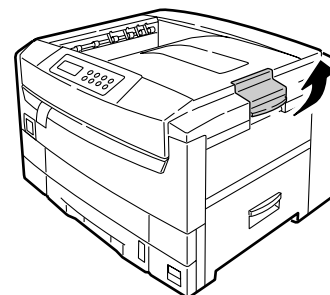
アタラシイ　ド゛ラムヲ　イレテクダ゛サイ
nnn：＊＊＊　ド゛ラム　ジ゛ュミョウ

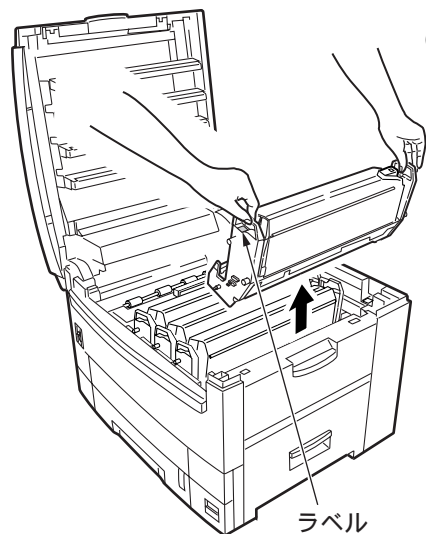
- **開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。**
- **必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用すると、プリンタが故障するおそれがあります。**

イメージドラムカートリッジを交換します

1 スタッカカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

ラベル

❶ 交換するイメージドラムカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ イメージドラムカートリッジを取り出します。
イメージドラムカートリッジを取り出すと、トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

メモ

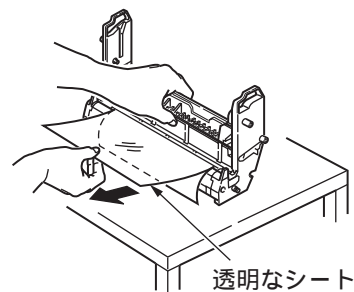
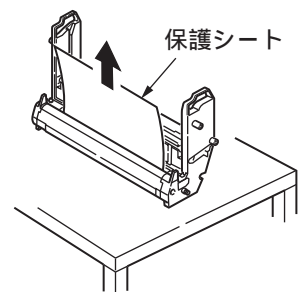
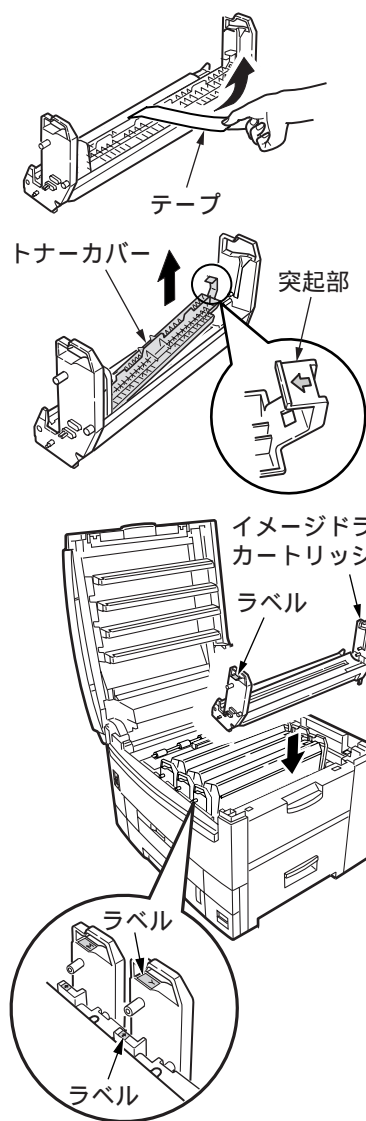
- **使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（セットアップ編の 105 ページ）をご覧ください。**
- **使用済みのイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは不燃物として処理してください。**

3 新しいイメージドラムカートリッジをセットします。

❶ 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

注 **新しいイメージドラムカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。**

❷ 透明なシートを止めているテープをはがします。

❸ イメージドラムカートリッジの中央部を手でしっかりと押さえ、透明なシートを矢印の方向に引き抜きます。

❹ イメージドラムカートリッジから紙の保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❺ トナーカバー（オレンジ色）を固定しているテープをはがし、突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

メモ **トナーカバーは不燃物として処理してください。**

イメージドラムカートリッジ
ラベル
ラベル
ラベル

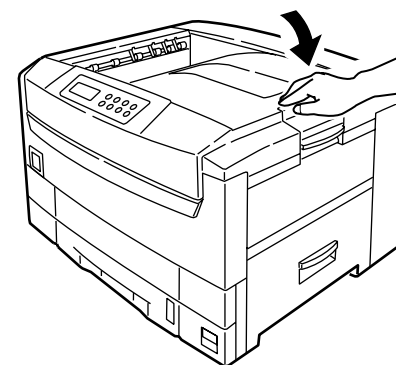
❻ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色を合わせます。

❼ イメージドラムカートリッジを静かにセットします。

- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。**

4 新しいトナーカートリッジをセットします。

詳しくは「トナーカートリッジを交換します」（10 ページ）をご覧ください。

5 スタッカカバーを閉じます。

ベルトユニットを交換します

ベルトユニット交換の目安

ベルトユニットの交換時期になると、操作パネルに[ベルトヲ　コウカンシテクダサイ]のメッセージが表示されますので、新しいベルトユニットに交換します。

ベルトユニット交換の目安は、A4サイズの用紙（横送り、片面印刷時）で約80,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況で印刷した場合（一度に3枚ずつ）の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約半分でベルトユニットの寿命になります。

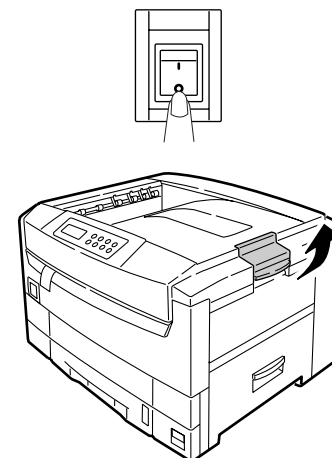
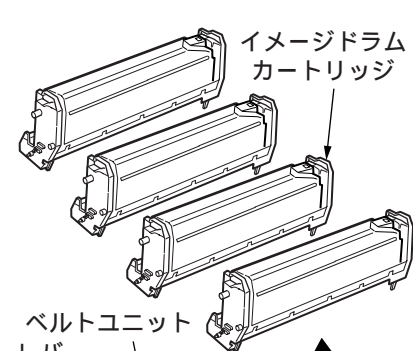
```
オンライン　　　　　　　　　. AUTO
ヘ゛ルトヲ　コウカンシテクタ゛サイ
```

ベルトユニットを交換します

1　プリンタの電源をOFFにし、スタッカカバーを開けます。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の23ページ）をご覧ください。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのベルトユニットを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

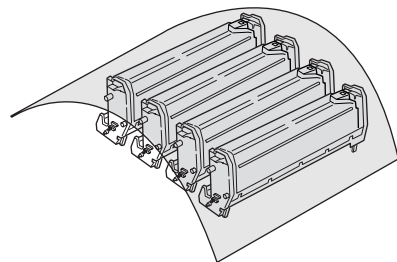
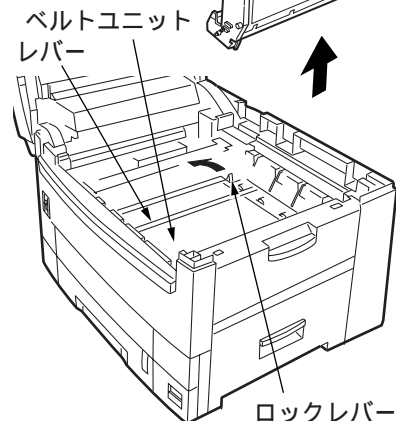
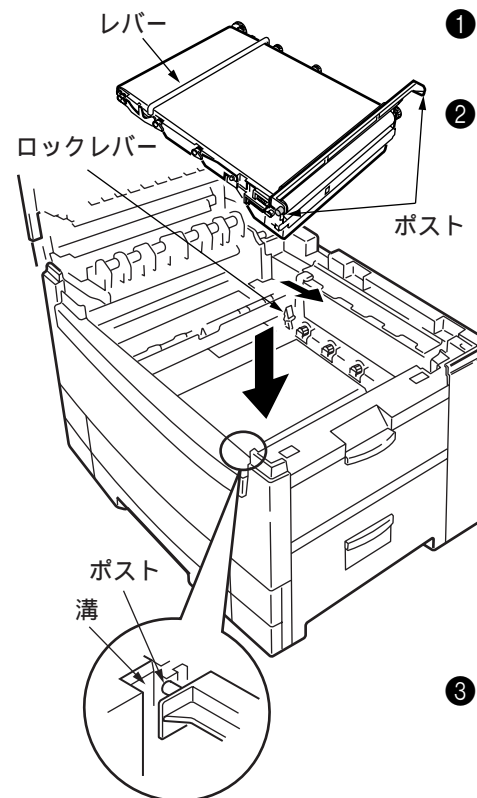
❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

❸ ロックレバー（青色）を矢印の方向に倒し、レバー（青色）を持ち、ベルトユニットを取り外します。

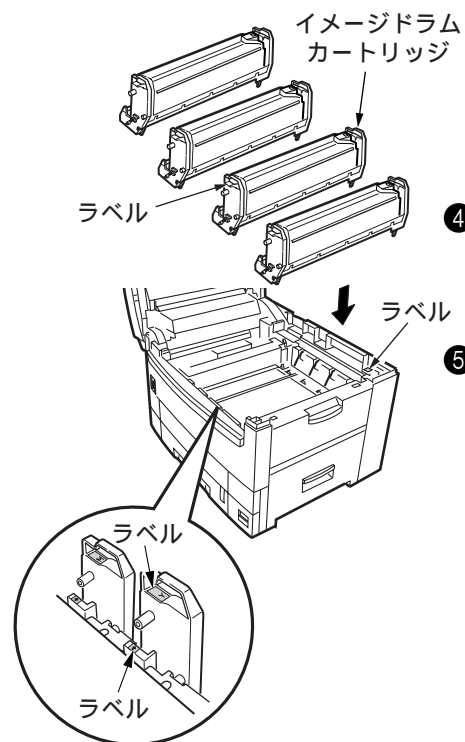
メモ

- **使用済みのベルトユニットの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」（セットアップ編の 105 ページ）をご覧ください。**
- **使用済みのベルトユニットは不燃物として処理してください。**

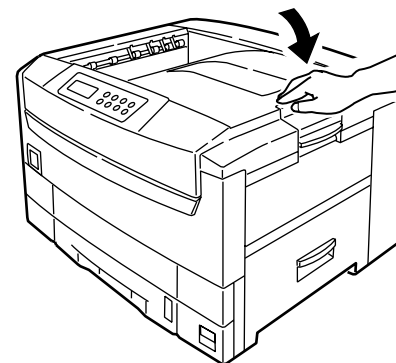
注

- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。**

3 新しいベルトユニットをセットします。

❶ 新しいベルトユニットを包装袋から取り出します。

❷ ベルトユニットのレバー（青色）を持ち、ポストをプリンタの溝に合わせ、ベルトユニットをセットします。

❸ ロックレバー（青色）が矢印の方向に倒れ、ベルトユニットが確実に固定されたことを確認します。

❹ イメージドラムカートリッジの色とプリンタのラベルの色を合わせます。

❺ イメージドラムカートリッジ（4個）を静かにプリンタに戻します。

4 スタッカカバーを閉じます。

定着器ユニットを交換します

定着器ユニット交換の目安

定着器ユニットの交換時期になると、操作パネルに[テイチャクキヲ　コウカンシテクダサイ]のメッセージが表示されますので、新しい定着器ユニットに交換します。
定着器ユニット交換の目安は、A4サイズの用紙（横送り、片面印刷時）で約80,000枚です。

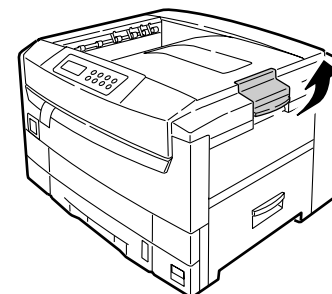
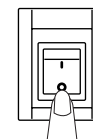
オンライン　　　　　　　. AUTO
テイチャクキヲ　コウカンシテクダ゛サイ

定着器ユニットを交換します

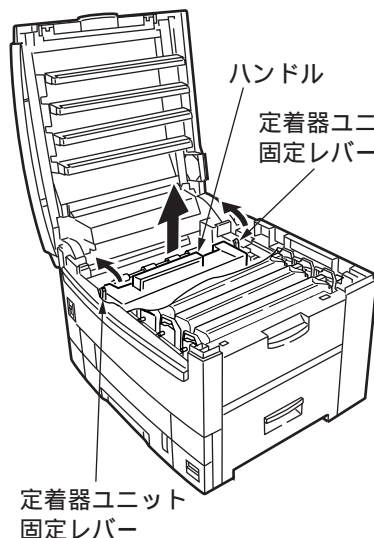
1　プリンタの電源をOFFにし、スタッカカバーを開けます。

メモ　電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の23ページ）をご覧ください。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

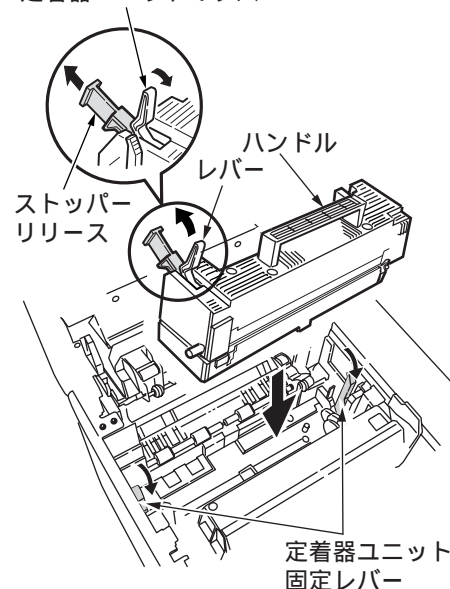
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みの定着器ユニットを取り出します。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないよう十分注意をしてください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）を矢印の方向へ倒します。

❷ ハンドルを持ち、取り出します。

メモ
- **使用済みの定着器ユニットの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」（セットアップ編の105ページ）をご覧ください。**
- **使用済みの定着器ユニットは不燃物として処理してください。**

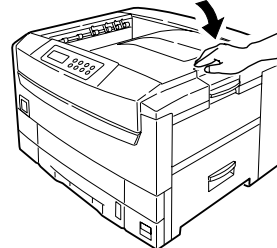
3 新しい定着器ユニットをセットします。

❶ 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出します。

❷ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに入れ、定着器ユニットの両側をしっかり押し込みます。

❸ 定着器ユニットの両側が定着器固定レバー（青色２ヶ所）にロックされるまで、しっかりと押し込みます。

❹ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印方向へ倒し、ストッパーリリース（オレンジ色）を取り外します。

注 **ストッパーリリースはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。**

4 スタッカカバーを閉じます。

プリンタの電源をONにしたとき、操作パネルに［サービスコール／173：エラー］または［サービスコール／177：エラー］が表示された場合は、定着器ユニットを取り付け直してください。

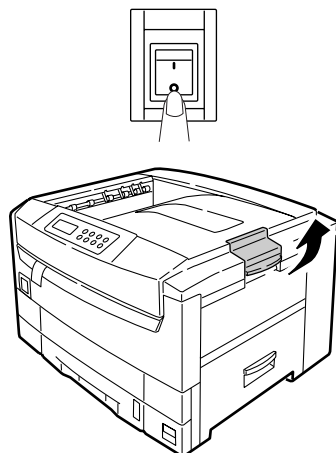
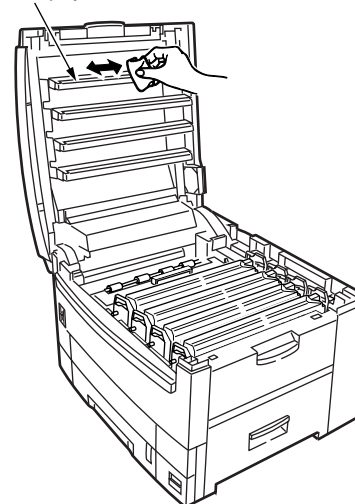
LEDヘッドを清掃します

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

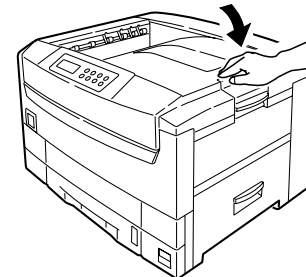
1 プリンタの電源をOFFにし、スタッカカバーを開きます。

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の23ページ）をご覧ください。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド（4ヶ所）全体を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ LEDレンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジにも添付されています。

3 スタッカカバーを閉じます。

カラーバランス調整をします

プリンタ出荷時にはカラーバランス調整が行われていますが､使用中にずれてしまうことがあります｡カラーバランスがおかしい場合には､プリンタの操作パネルで調整を行ってください｡

- **各色の濃度は相互に依存しているため､正しいカラーバランスにするまでに、調整を数回繰り返す必要があります。**
- **カラーバランス調整は、［プロセスモード］の設定値（タイプ 1、タイプ 2）ごとに別々に行います。**

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 0 を数回押し、［カラー　メニュー］を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターン　インサツ］を表示します。

❹ 3 を押します。

テストパターン印刷が開始されます。
テストパターンはマルが放射状に配置されていて、中心のマルには［＊］、その周囲のマルには［00］、さらにその周囲には濃度の違うマルがペアになっていて、それぞれ奇数と偶数の番号が印刷されています。

❺ テストパターンのマルの中から、中心の［＊］の色ともっとも近い色のマルを含むペアを確認します。
もっとも近い色のマルが［00］の場合は、カラーバランスは正常です。調整の必要ありません。4 を押し、［オンライン］表示にしてください。

❻ 中心の［＊］が［00］より薄い場合は、マルのペアの偶数の値、濃い場合は奇数の値を確認します。

❼ 2 または 6 を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターンｘｘ　センタク］（ｘｘは❻で確認した値）を表示します。

❽ 3 を押します。

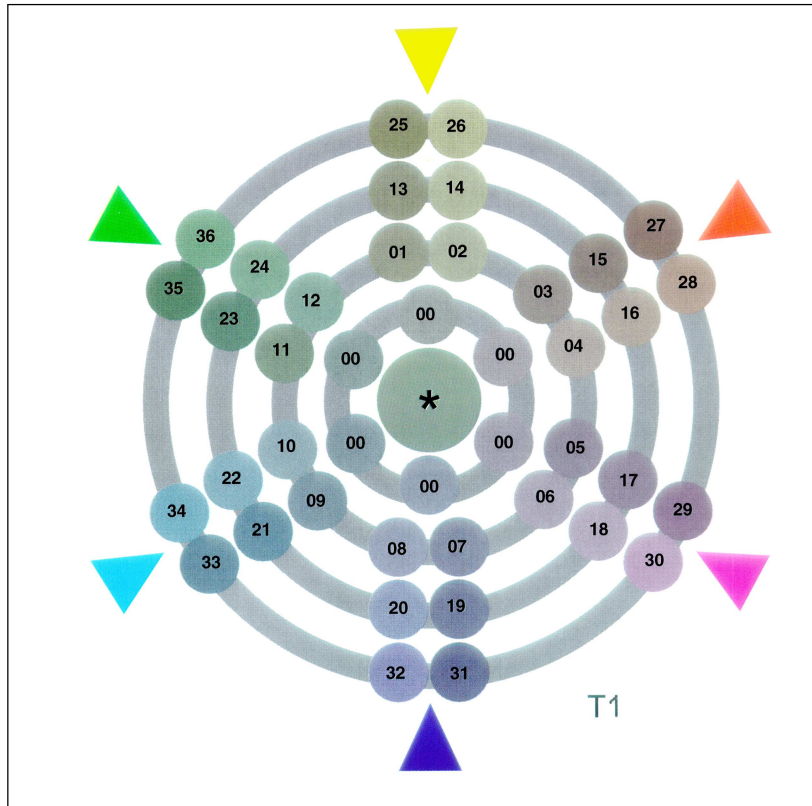
テストパターンが印刷されます。

❾ ［＊］の色ともっとも近い色が［00］になるまで、手順❺～❽を繰り返します。

❿ 4 を押し、［オンライン］にします。

注

操作パネルに［カラーバランスホセイ／リセット］が表示されているときに 3 を押すと、カラーバランス調整が初期の状態に戻り、手順❶～❾で行った調整が有効になりません。

（サンプル）

メモ **カラーバランス調整をしても、［*］が［00］と比べて濃度が濃いまたは薄い場合には、次のような手順で濃度を調整することができます。**

❶ 23 ページの手順 ❶ ～ ❹ を行います。

❷ テストパターンの中で対角線に位置するマル 2ヶ所の値を選択します。
- 濃度を濃くしたい場合
  値が偶数のマルの値を選択します。（例えば［02］と［08］）
- 濃度を薄くしたい場合
  値が奇数のマルの値を選択します。（例えば［01］と［07］）

❸ **2** または **6** を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターンｘｘ　センタク］（ｘｘは❷で選択した片方の値）を表示します。

❹ **3** を押します。テストパターンが印刷されます。

❺ **2** または **6** を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターンｘｘ　センタク］（ｘｘは ❷ で選択したもう片方の値）を表示します。

❻ **3** を押します。テストパターンが印刷されます。

❼ **4** を押し、［オンライン］にします。

特定の色味を強くまたは弱くしたい場合

お好みに合わせて特定の色味を強くしたり、弱くしたりしたい場合には、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

❶ 23ページの手順❶～❹を行います。

❷ 左図のテストパターンを見て、お好みの色味にするための適切な値を選択します。

〈特定の色味を強くしたい場合〉

強くしたい色味の色軸の対角線上にある色軸の値を選択します。
奇数の値は特定の色以外を薄くし、偶数の値は特定の色を濃くして、色味を強くします。

（例）　黄色味を強くしたい場合

強くしたい色軸であるイエロー（Y）軸の対角線上にあるブルー（B）軸の［07］または［08］を選択します。
［07］はブルー（シアン（C）＋マゼンタ（M））を薄くして黄色味を強くします。
［08］はイエロー（Y）を濃くして黄色味を強くします。

〈特定の色味を弱くしたい場合〉

弱くしたい色味の色軸の値を選択します。
奇数の値は特定の色を薄くし、偶数の値は特定以外の色を濃くして、色味を強くします。

（例）　黄色味を弱くしたい場合

弱くしたい色軸であるイエロー（Y）軸の［01］または［02］を選択します。
［01］はイエロー（Y）を薄くして黄色味を弱くします。
［02］はブルー（シアン（C）＋マゼンタ（M））を濃くして黄色味を弱くします。

メモ

- **図の中の各アルファベットは各色を表します。**
  C；シアン、M；マゼンタ、Y；イエロー、R；レッド、G；グリーン、B；ブルー
  プリンタは、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の3色トナーを用いて、レッド（R）、グリーン（G）、ブルー（B）の3色を表現します。
  レッド（R）＝イエロー（Y）＋マゼンタ（M）
  グリーン（G）＝シアン（C）＋イエロー（Y）
  ブルー（B）＝シアン（C）＋マゼンタ（M）
- **図の中の数値は、色味の変化の度合いを表します。**
  同じ色軸内で中心から離れるほど数値が大きくなり、色味の変化の度合いが大きくなります。小さい値を選択して繰り返し設定を行う方が、確実に調整できます。

❸ ②または⑥を押し、［カラー　バランス　ホセイ／パターンｘｘ　センタク］（ｘｘは❷で選択した値）を表示します。

❹ ③を押します。テストパターンが印刷されます。

❺ ④を押し、［オンライン］にします。

注

ブラック（K）の色味を強くまたは弱くすることはできません。

色ずれ補正調整をします

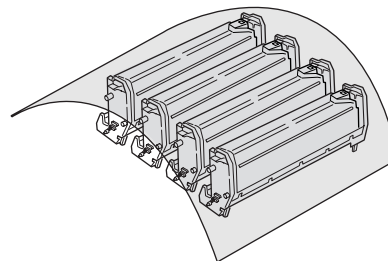
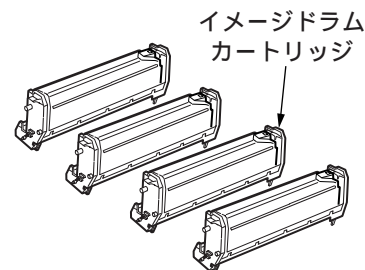
プリンタは電源をONにしたときやスタッカカバーを開閉したとき、また連続して印刷しているとき400枚印刷するごとに自動的に色ずれ補正調整を行いますが、色ずれが気になる場合は、プリンタの操作パネルで調整を行ってください。

❶ 0 を数回押し、［カラー　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、［ジドウ　イロズレ　ホセイ／ジッコウ］を表示します。

❸ 3 を押します。

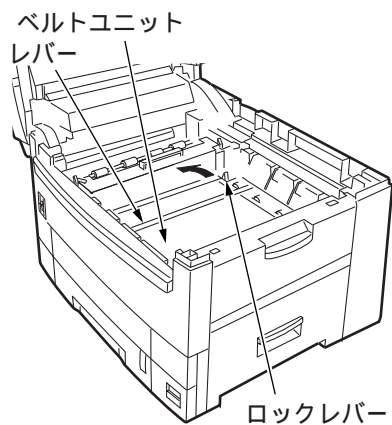
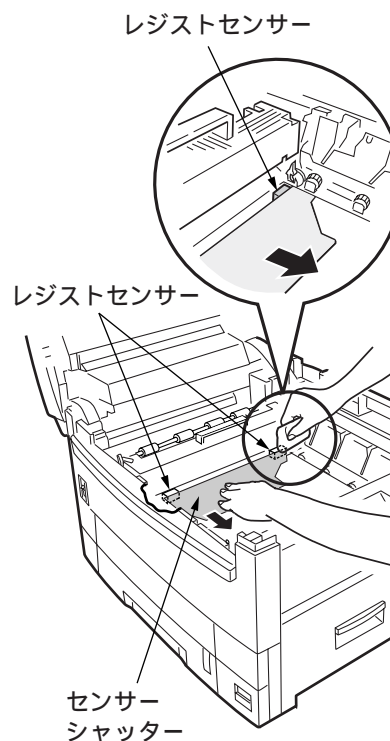
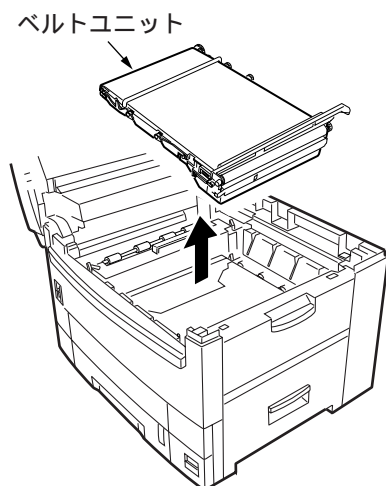
［カラー　チョウセイチュウ］と表示して、色ずれ補正調整動作が開始されます。　調整が終了すると、自動的に［オンライン］を表示します。

操作パネルで色ずれ補正調整をしても、色ずれが改善されない場合は、次の手順でレジストセンサーの清掃を行ってください。

❶ プリンタの電源を OFF にします。

電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 23 ページ）をご覧ください。

❷ イメージドラムカートリッジ（4 個）を取り外し、平らなテーブルの上に置きます。

❸ 取り外したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

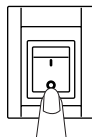
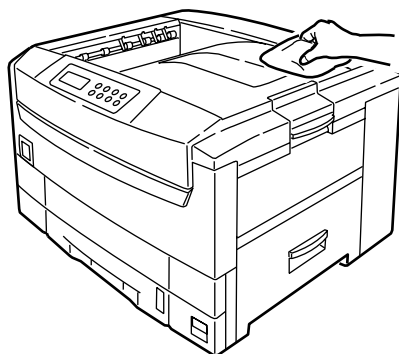
- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。**

❹ ロックレバー（青色）を左方向に倒し、レバー（青色）を持ち、ベルトユニットを取り外します。

❺ センサーシャッターを矢印方向に引いて開けます。

❻ 柔らかいティッシュペーパーで、左右（2ヶ所）のレジストセンサー表面の汚れを拭き取ります。

❼ ベルトユニットとイメージドラムカートリッジ（4 個）を静かにプリンタに戻します。

プリンタ表面を清掃します

1 プリンタの電源を OFF にします。

電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 23 ページ）をご覧ください。

2 プリンタの表面を拭きます。

❶ 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

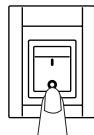
❷ 柔らかい乾いた布で拭きます。

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

プリンタを輸送するとき

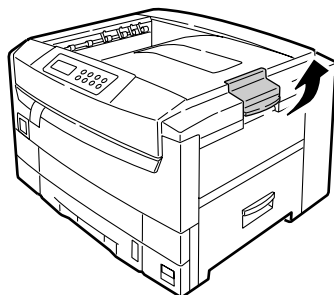
プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

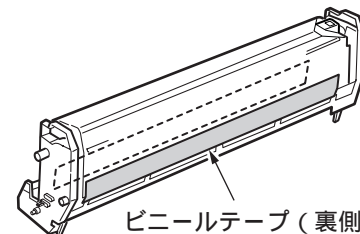
1 プリンタの電源をOFFにし、次の部品を取り外します。

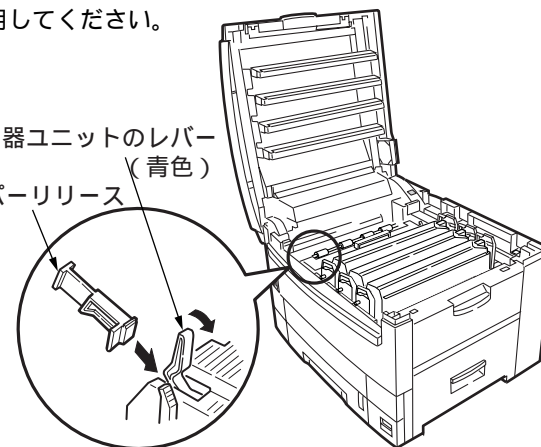
- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

メモ 電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の23ページ）をご覧ください。

2 スタッカカバーを開け、イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めて、プリンタに戻します。

注 プリンタにイメージドラムカートリッジを同梱して輸送します。トナーがこぼれないようにビニールテープで密封してください。

4 ストッパーリリースを定着器ユニットに取り付けます。

注 プリンタ購入時に付いていたストッパーリリース（オレンジ色）を使用してください。

5 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

注 プリンタ購入時に付いていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

メモ プリンタを輸送後、再度設置するときには、イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを止めたビニールテープをはがし、ストッパーリリースを取り外してください。

2 その他のソフトウェア

OKI ストレージデバイスマネージャ

動作環境

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 日本語版が動作するコンピュータ
Internet Explorer4.0以上がインストールされていること

WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストール

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

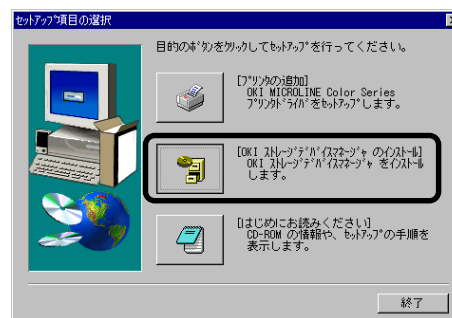
❷［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択し、次のように入力して［OK］をクリックします。

D:\SETUP （CD-ROM ドライブが D:の場合）

セットアッププログラムが起動します。

❸［次へ］をクリックします。

❹［使用許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

❺［OKI ストレージデバイスマネージャのインストール］をクリックします。

❻「お読みください」をよく読み、［次へ］をクリックします。

❼「ようこそ」画面で［次へ］をクリックします。

❽「インストール先の選択」、「プログラムフォルダの選択」を確認し、［次へ］をクリックします。

コピーが開始されます。

❾「セットアップ完了」で［完了］をクリックします。

❿［終了］をクリックします。

⓫「セットアップの終了」画面で［はい］をクリックします。

起動方法

❶［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

3 知っていると便利です

- この章では Windows98 の［ワードパッド］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

プリンタドライバを削除するには

- WindowsXP/2000/NT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

❶ プリンタの電源を OFF にします。

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」(セットアップ編の23ページ)をご覧ください。**

❷ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。(Windows XP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] をクリックします。)

❸ [OKI MICROLINE 3020cW]アイコンをマウスの右ボタンでクリックして [削除] を選択します。

❹ 以降、画面の指示に従います。

WindowsMe/98 で USB 接続している場合は以下の作業を行ってください。

❺ [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。

❻ [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。

❼ [Oki USB Driver] を選択し、[追加と削除] をクリックします。

❽ 以降、画面の指示に従います。

メモ **WindowsXP/2000でプリンタドライバを完全に削除するには、[プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダで [ファイル] - [サーバーのプロパティ] を選択し、[ドライバ] タブで [OKI MICROLINE 3020cW] を選択し、[削除] をクリックしてください。**

プリンタドライバをアップデートするには

- **WindowsXP/2000/NT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。**
- **Windows が起動されている場合は再起動してください。**

❶ プリンタの電源を OFF にします。

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」(セットアップ編の 23ページ)をご覧ください。**

❷ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。(Windows XP では [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] をクリックします。)

❸ [OKI MICROLINE 3020cW] アイコンをマウスの右ボタンでクリックして [削除] を選択します。

注 **ドライバのアップデートを確実に行うために、アップデートするプリンタドライバと同じタイプ (PCL/PS) のすべての MICROLINE Color シリーズ (MLxxxxc, MLxxxxcV, MLxxxxcW) のプリンタドライバを削除してください。**

❹ 以降、画面の指示に従います。

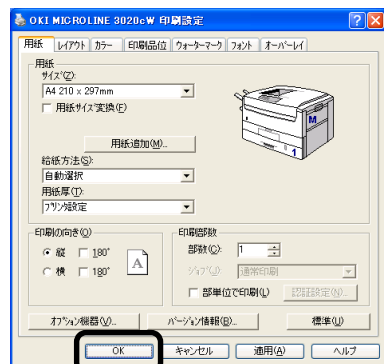
❺ Windows を再起動します。

❻ 新しいプリンタドライバをセットアップします。詳しくは「2 Windows をセットアップします」(セットアップ編の 25ページ) をご覧ください。

- **必ずプリンタの電源が OFF になっていることを確認してください。**
- **WindowsMe/98/2000 では、USB 接続の場合でもプリンタの追加でセットアップします。**
- **「ポートの選択」画面が表示されたら、プリンタを接続しているポート (パラレルインタフェースの場合は「LPT1:」、USB インタフェースの場合は「OP1USB1:」(WindowsMe/98 の場合) または「USB001:」(Windows2000 の場合)) を選択してください。**

プリンタドライバの初期設定を変更したい

アプリケーションから正しく印刷できない場合は、プリンタドライバの初期設定を変えてみてください。

WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsXP プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。

❷ ［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

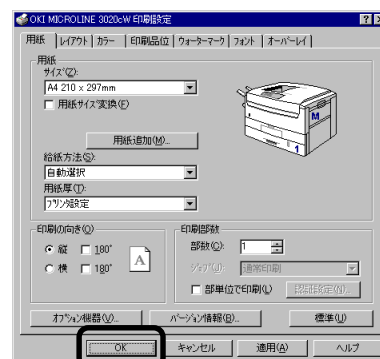
❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsMe/98/95 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

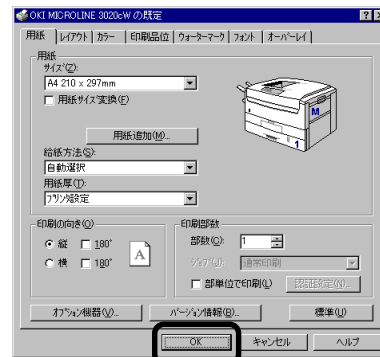
❷ ［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

Windows2000 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsNT4.0 プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

- **この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。**
- **とじ代も設定できます。**

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［レイアウト］タブの［マルチページ］、［枠線］を選択します。

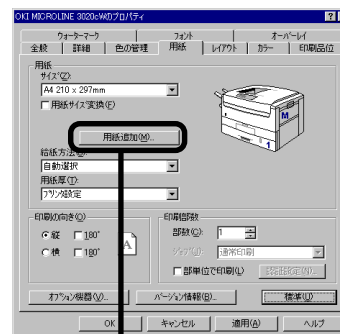
❺ 必要に応じて［とじ代］を設定します。とじ代は上下左右に 0 〜 30mm まで設定できます。

任意の用紙サイズに印刷したい

独自の用紙サイズを定義して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- **マルチパーパストレイからのみ給紙できます。用紙カセットからは給紙できません。**
- **フェイスアップで排出してください。**
- **用紙サイズは縦長に設定してください。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**
- **長さが457.2mmを超える用紙の印刷品位は保証できません。**
- **用紙サポータでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。**
- **WindowsNT4.0プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。**

［設定できるサイズ］

幅	**：76.2～328mm**
長さ(高さ)	**：127～900mm**

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（Windows XPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98/95の場合
　［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000の場合
　［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0の場合
　［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ ［用紙］タブの［用紙追加］をクリックします。

❹ ［ユーザ定義の用紙］画面で［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❺ ［追加］をクリックします。

作成した用紙は、［用紙］タブの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。合計32個まで定義できます。

両面印刷したい

用紙の両面に印刷することができます。

- **オプションの両面印刷ユニットと増設メモリが必要です。**
- **プリンタドライバで両面印刷ユニットを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは****「両面印刷ユニット」（セットアップ編の 88 ページ）****をご覧ください。**
- **両面印刷できる用紙サイズは A3、A3 ワイド、タブロイド、タブロイドエクストラ、A4、A5、B4、B5、レター、リーガル(13 インチ)、リーガル(13.5 インチ)、リーガル(14 インチ)、エグゼクティブのみです。A3 ノビ用紙は紙づまりが発生するおそれがあるので保証できません。**
- **両面印刷できる用紙の厚さは、連量 70kg～90kg（81～105g/m²）です。それ以外の厚さでは紙づまりの原因になりますので使えません。**
- **マルチパーパストレイからは両面印刷できません。**

❶ アプリケーションを起動します。

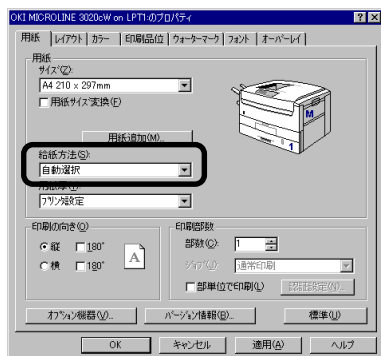
❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXPでは[詳細設定]）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [レイアウト] タブの [両面印刷] で [長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ（用紙カセット（トレイ1～5)、マルチパーパストレイ）を自動的に選択して印刷できます。

- **必ず操作パネルで、マルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。**
- **両面印刷ではマルチパーパストレイは自動選択の対象にはなりません。**
- **操作パネルで「メディアタイプ」を「フツウシ」以外に設定している場合は、「自動選択」ではなく直接トレイを選択してください。**

❶ アプリケーションを起動します。

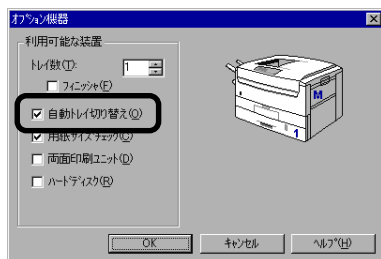
❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙］タブの［給紙方法］で［自動選択］を選択します。

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ（用紙カセット（トレイ1～5)、マルチパーパストレイ）に同じ用紙をセットしている場合に、トレイの用紙がなくなったら、他のトレイから印刷することができます。

- **必ず操作パネルで、用紙カセットのメディアウェイト、メディアタイプと、マルチパーパストレイの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。**
- **両面印刷ではマルチパーパストレイは自動トレイ切り替えの対象にはなりません。**
- **A4、B5、レターは同じ用紙送りにしてください。**

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

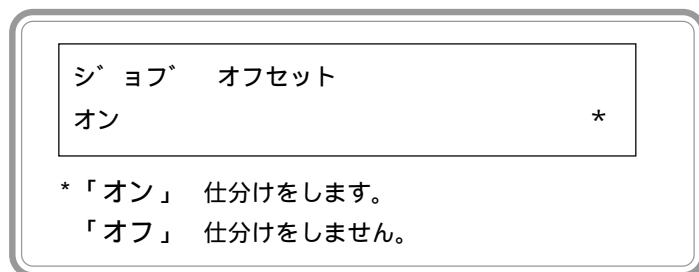
❸ [プロパティ]（WindowsXPでは[詳細設定]）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [用紙] タブの [オプション機器] をクリックします。

❺ [自動トレイ切り替え] にチェックを付けます。

印刷ジョブごとに仕分けして印刷したい

印刷ジョブごとまたは部単位ごとに仕分けして印刷することができます。
排出方法は、フェイスダウンのみで利用できます。

- **A3ノビ、A3ワイド、タブロイドエクストラでは利用できません。**
- **工場出荷時の設定では仕分けをするようになっていますので、設定を変える必要はありません。**

プリンタ操作パネルから次の手順で［ジョブ　オフセット］のメニューが［オン］になっていること（＊印がオンの右側に表示されます）を確認します。［オン］になっていない場合は、［オン］に設定します。

ここでは操作パネルで［オン］に設定する手順を説明します。

❶ 0 を数回押し、［インサツ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を数回押し、［ジョブ　オフセット］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［オン］を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

印刷する用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙］タブの［サイズ］で編集する用紙サイズを選択します。

❺ ［用紙サイズ変換］にチェックを付け、印刷したい用紙サイズを選択します。

ウォーターマークを印刷したい

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［ウォーターマーク］タブの［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。

❺ ［追加］をクリックします。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリにスプールして部単位で印刷することができます。

- **アプリケーションの部単位印刷機能はオフにしてください。**
- **印刷ジョブをスプールするメモリの容量が不足した場合、［チョウアイ　エラー：ページガ　オオスギマス］を表示して一部のみ印刷を行います。プリンタに内蔵ハードディスクが装着されていると、メモリが不足しても内蔵ハードディスクにスプールして印刷します。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

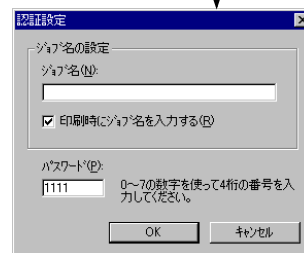
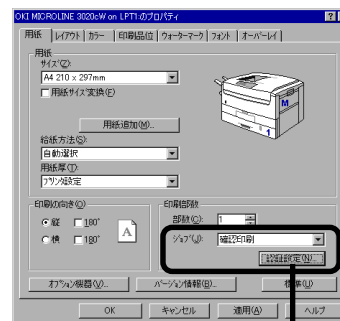
❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［用紙］タブで［部数］に印刷部数を入力し、［部単位で印刷］にチェックを付けます。

複数部数の文書を最初に確認してから印刷したい（確認印刷）

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールし､最初に一部のみ印刷して確認し、その後残りの部数を印刷することができます。

- **プリンタに内蔵ハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **印刷ジョブをスプールする内蔵ハードディスクの容量が不足した場合､[ディスク　ファイルシステム　フル]を表示して一部のみ印刷を行います。**
- **アプリケーションによっては利用できない場合があります。**
- **プリンタドライバで内蔵ハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「内蔵ハードディスク」（セットアップ編の 81 ページ）をご覧ください。**
- **内蔵ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。**

1　アプリケーションから印刷します。

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では､この操作は必要ありません｡）
4. ［用紙］タブで［部数］に印刷部数を入力します。
5. ［ジョブ］で［確認印刷］を選択し､［認証設定］をクリックします。
6. ［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

   印刷時にジョブ名を入力する
   印刷をかけると､ジョブ名を入力する画面がでるようになります。
   パスワード
   0～7までの４桁の数字で設定します。
7. 印刷します。
   「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

   ジョブ名
   最大16文字までの半角英数字で設定します。

2　印刷結果を確認します。

3　問題がなければ、プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ 0 を押し、[インサツ　ジョブ　メニュー] を表示します。

❷ 3 を押し、[パスワード　セッテイ] を表示します。

❸ 0 から 7 を押し、4 桁のパスワードを入力します。

❹ [ジョブ　セレクト] で 2 または 6 を押し、印刷するジョブ（手順 1 で入力したジョブ名）を選択します。

❺ 3 を押します。

残りの部数の印刷が行われます。

メモ

- パスワードを誤って入力した場合は、手順❹で 1 または 5 を押すと手順 ❷ に戻ります。
- 印刷を行わない場合は、手順❺で 7 を押すと、[ジョブ　サクジョ] と表示します。 3 を押すとジョブを削除できます。また、OKIストレージデバイスマネージャを使ってもジョブを削除できます。

OKI ストレージデバイスマネージャでジョブを削除する方法

❶ [スタート] - [プログラム]（WindowsXP では［すべてのプログラム]）- [沖データ] - [OKI ストレージデバイスマネージャ] - [OKI ストレージデバイスマネージャ] を選択します。

❷ [プリンタの検索] 画面で、プリンタを接続しているポートを選択し、[開始] をクリックします。

❸ [閉じる] をクリックします。

❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、[プリンタ] メニューから [スプールジョブの管理] を選択します。

❺ [確認印刷ジョブ] にチェックが付いていることを確認し、[パスワード] にパスワードを入力し [適用] をクリックします。
管理者パスワード（デフォルトはPASSWORD）を入力し、[適用] をクリックすると、プリンタに格納されているすべての確認印刷ジョブが表示されます。

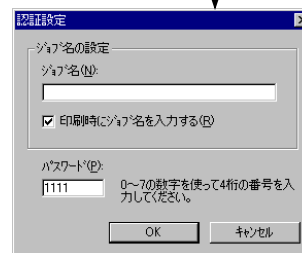
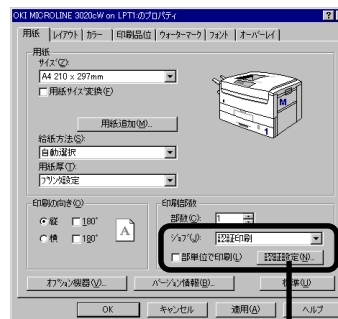
❻ リストから削除したいジョブを選択し、[削除] をクリックします。

❼ 完了画面で [OK] をクリックします。

パスワードを入力してから印刷したい（認証印刷）

印刷ジョブをプリンタのハードディスクにスプールし、プリンタの操作パネルでパスワードを入力してから印刷することができます。

- **プリンタに内蔵ハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **印刷ジョブをスプールする内蔵ハードディスクの容量が不足した場合、[ディスク　ファイルシステム　フル］を表示し、印刷は行われません。**
- **プリンタドライバで内蔵ハードディスクを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「内蔵ハードディスク」（セットアップ編の 81 ページ）をご覧ください。**
- **内蔵ハードディスクに「キョウツウ」パーティションが必要です。**

1　アプリケーションから印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹［用紙］タブの［ジョブ］で［認証印刷］を選択し、［認証設定］をクリックします。

❺［印刷時にジョブ名を入力する］にチェックが付いていることを確認し、「パスワード」を入力し、［OK］をクリックします。

印刷時にジョブ名を入力する
印刷をかけると、ジョブ名を入力する画面がでるようになります。

パスワード
0～7までの４桁の数字で設定します。

❻ 印刷します。
「認証設定」画面で「ジョブ名」を入力し、［OK］をクリックします。

ジョブ名
最大16文字までの半角英数字で設定します。

2 プリンタの操作パネルからパスワードを入力します。

❶ 0 を押し、[インサツ　ジョブ　メニュー]を表示します。

❷ 3 を押し、[パスワード　セッテイ］を表示します。

❸ 0 から 7 を押し、4 桁のパスワードを入力します。

❹ ［ジョブ　セレクト］で 2 または 6 を押し、印刷するジョブ（手順 1 で入力したジョブ名）を選択します。

❺ 3 を押します。

印刷が行われます。

メモ

- **パスワードを誤って入力した場合は、手順❹で 1 または 5 を押すと手順❷に戻ります。**
- **印刷を行わない場合は、手順❺で 7 を押すと、［ジョブ　サクジョ］と表示します。3 を押すとジョブを削除できます。また、OKI ストレージデバイスマネージャを使ってもジョブを削除できます。**

OKI ストレージデバイスマネージャでジョブを削除する方法

❶［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷「プリンタの検索」画面で、プリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸［閉じる］をクリックします。

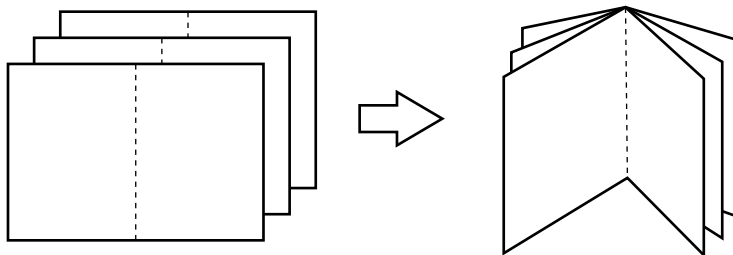
❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［スプールジョブの管理］を選択します。

❺［認証印刷ジョブ］にチェックが付いていることを確認し、［パスワード］にパスワードを入力し［適用］をクリックします。
管理者パスワード（デフォルトはPASSWORD）を入力し、［適用］をクリックすると、プリンタに格納されているすべての認証印刷ジョブが表示されます。

❻ リストから削除したいジョブを選択し、［削除］をクリックします。

❼ 完了画面で［OK］をクリックします。

小冊子を作りたい（製本印刷）

パンフレットのような小冊子を作成できます。

- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
- オプションの両面印刷ユニットと増設メモリが必要です。
- プリンタドライバで両面印刷ユニットを取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。詳しくは「両面印刷ユニット」（セットアップ編の88ページ）をご覧ください。
- WindowsXP/2000/NT4.0でNetBEUIや別のコンピュータ上の共有プリンタで接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000で［製本印刷］が選択できない場合は、［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［Okiprint］を選択してください。

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）
4. ［レイアウト］タブの［レイアウトタイプ］で［製本印刷］を選択します。

   折丁
   製本するページの単位です。

   右開き
   小冊子が右開きになるよう印刷します。
5. ［用紙］タブの［サイズ］で用紙サイズを選択し、［用紙サイズ変換］にチェックを付けて、該当する値を選択します。

（例）A3サイズの用紙を使用してA4サイズの小冊子を作る場合
［サイズ］で［A4］を、［用紙サイズ変換］で［A4→A3］を選択します。

プリンタにフォームを登録したい

プリンタに帳票、ロゴなどをフォームとして登録し、重ね合わせて印刷することができます。

- **プリンタに内蔵ハードディスクが装着されている場合に利用できます。**
- **OKI ストレージデバイスマネージャのセットアップについては、33 ページをご覧ください。**

1　フォームを作成します。

❶ ［印刷先のポート］を［FILE:］にします。詳しくは「印刷データをファイルに出力したい」（69 ページ）をご覧ください。

❷ アプリケーションでプリンタに登録したいフォームを作成します。

❸ 印刷します。
保存するファイル名を入力し、保存先を選択します。

❹ ［印刷先のポート］を元に戻します。

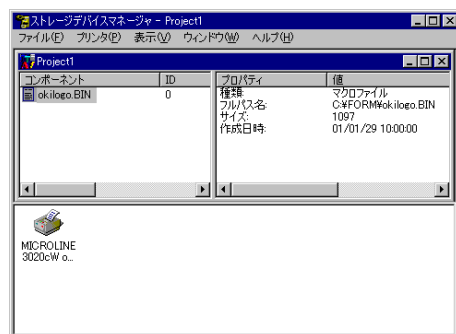
2 OKI ストレージデバイスマネージャでフォームをプリンタに登録します。

❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXP では［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷「プリンタの検索」画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸ ［閉じる］をクリックします。

❹ ［ファイル］メニューの［プロジェクトの新規作成］を選択します。

❺ ［ファイル］メニューの［プロジェクトへファイルの追加］を選択し、手順 1 で作成したフォームのファイルを選択します。
プロジェクトにフォームファイルが追加されます。

❻ プロジェクトに追加したフォームファイルをダブルクリックし、[ID] に任意の数字を入力し、[OK] をクリックします。ボリューム、パス名は変更しないでください。

❼ 下のウインドウでプリンタを選択し、［ファイル］メニューの［プロジェクトの送信］を選択します。フォームファイルがプリンタに登録されます。

❽ 完了画面で［OK］をクリックします。

❾ OKI ストレージデバイスマネージャを終了します。

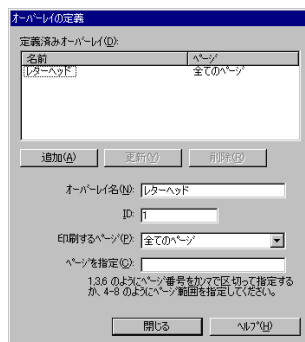
3 プリンタドライバでオーバーレイを登録し、アプリケーションから印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［オーバーレイ］タブの［オーバーレイを使用する］にチェックを付け、［オーバーレイの定義］をクリックします。

❺［オーバーレイ名］を入力し、［ID］に OKI ストレージデバイスマネージャで登録したフォームの ID を入力します。

メモ **オーバーレイはフォームのグループです。1つのオーバーレイに3つのID（フォームファイル）を登録することができます。フォーム、オーバーレイは登録した順に重ね合わされます。**

❻［印刷するページ］でそのオーバーレイを適用するページを選択します。ページを指定して適用する場合は、「カスタム」を選択し、［ページを指定］に適用するページを入力します。

❼［追加］をクリックします。

❽［閉じる］をクリックします。

❾ 定義したオーバーレイの中から印刷に使用するオーバーレイを選択し、［追加］をクリックします。

❿ 印刷します。

印刷開始までの時間を短くしたい

省電力モードに入るまでの時間を長くすると､印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ　ｲｺｳｼﾞｶﾝ
60ﾌﾝ　＊

「5フン」5分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15フン」
「30フン」
*「60フン」
「240フン」

❶ 0 を数回押し、［システム　コウセイ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［パワーセーブ　イコウ　ジカン］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、目的の値を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

メモ **［メンテナンスメニュー］の［パワーセーブ　キノウ］を［ムコウ］にすると省電力モードに入らなくなりますが､定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します｡プリンタを使用しないときには電源を OFF にしてください。**

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

1 プリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶ 7 を押します。

プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

- **プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。**
- **[データ　クリアチュウ] が長く続く場合はコンピュータで印刷ジョブを削除してください。**

高解像度で印刷したい

600 × 1200dpi の高解像度で印刷することができます。

プリンタに 64MB 以上のメモリを追加（合計 128MB 以上）する必要があります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷品位］タブの［解像度］で［600 × 1200dpi］を選択します。

印刷濃度を薄くしたい

印刷を薄くしたい場合は、印刷濃度（プロセスモード）で薄い印刷モードに設定することができます。

- **初期の設定は、［プリンタ設定］（初期値はタイプ1）です。**
- **用紙の端から約8mm（1/3インチ）の範囲に印刷して、用紙が丸まる場合には、［普通（タイプ2）］に設定してください。**

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷品位］タブの［印刷濃度（プロセスモード）］で［普通（タイプ2）］を選択します。

プリンタフォントに置き換えて印刷したい

TrueType フォントをプリンタ内蔵フォントに置き換えて印刷できます。

- **フォントの置き換え機能は、文書の体裁は保持しますが、フォントのデザインを再現させるものではありません。フォントのデザインを正確に印刷する必要がある場合は、フォントの置き換え機能を無効にしてください。**
- **WindowsXP/2000/NT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。**

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）
4. ［フォント］タブの［プリンタフォントで置き換える］にチェックを付けます。
5. ［フォント置き換えテーブル］でTrueType フォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを指定します。

コンピュータのフォントで印刷したい

TrueType フォントを画面表示のまま出力できます。

印刷時間が長くなることがあります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ]（WindowsXP では[詳細設定]）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [フォント]タブで[プリンタフォントで置き換える]のチェックを外します。

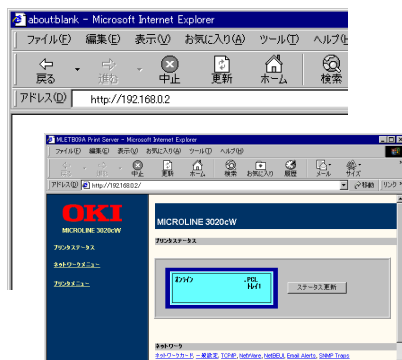
アウトラインフォントとしてダウンロード
　プリンタでフォントイメージを作成します。
ビットマップフォントとしてダウンロード
　プリンタドライバでフォントイメージを作成します。

コンピュータからプリンタの状態を確認したい

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を確認できます。

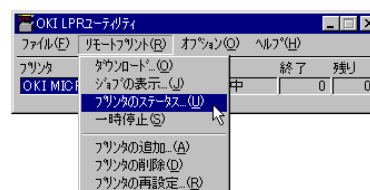
 プリンタにイーサネットボードが装着されている必要があります。

Web ブラウザを使う場合

 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Web ブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタのIP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

OKI LPR ユーティリティを使う場合

 TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ OKI LPRユーティリティを起動します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［プリンタのステータス...］を選択します。

プリンタの表示パネルの内容が表示されます。

AdminManager を使う場合

 TCP/IPまたはIPX/SPXでネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ ［Standard Setup Utility］から［Admin Manager］を起動します。

❷ ［ステータス］メニューの［プリンタステータス］を選択します。

プリンタステータス画面が表示されます。

コンピュータからプリンタの設定を変更したい

プリンタの設定の一部を変更することができます。

TCP/IP でネットワークに接続している場合に利用できます。

❶ Webブラウザを起動し、[アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。

「プリンタステータス」画面が表示されます。

❷ 左のフレームから設定を変更したい項目をクリックします。

❸ 必要な変更をした後、[OK］をクリックします。

❹ [ユーザ名]に「root」、[パスワード］に「イーサネットアドレスの下6桁」を入力し、[OK］をクリックします。

メモ　**イーサネットアドレスは、メニューマップ印刷またはイーサネットボードの自己診断テスト印刷で確認できます。**

プリンタ内蔵フォントを確認したい

プリンタに内蔵しているフォントを確認できます。

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

注 **A4 用紙以外で印刷を行うとすべての内容が印刷されないことがあります。**

❷ 0 を数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、［PCL　フォント　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 3 を押します。

フォント名が印刷されます。

パラレルインタフェースの転送モードを変更したい

コンピュータと転送モードを一致させる場合に変更してください。

双方向セントロを無効にするには

❶ 0 を数回押し、［セントロ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［ソウホウコウ　セントロ］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［ムコウ］を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

❻ 電源を OFF/ON します。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 23 ページ）をご覧ください**

ECP を無効にするには

❶ 0 を数回押し、［セントロ　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［ECP］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、［ムコウ］を表示します。

❹ 3 を押し、値の右端に［＊］を付けます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

❻ 電源を OFF/ON します。

メモ　**電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 23 ページ）をご覧ください**

内蔵ハードディスクを初期化したい

内蔵ハードディスクを初期の状態に戻すことができます。
内蔵ハードディスクは 3 つのパーティションに分割されています。内蔵ハードディスクをイニシャライズすると、パーティションも分割し直します。特定のパーティションのみをフォーマットすることもできます。

内蔵ハードディスクのパーティションには PCL、キョウツウがあります。

PCL
PCL モードのフォームを格納するエリアです。
キョウツウ
認証印刷、確認印刷でジョブを登録したり、エラーログを格納するエリアです。

内蔵ハードディスクを初期化すると、以下の内容が消去されます。初期化しても良いか十分検討してください。

- **確認印刷、認証印刷で登録したジョブ**
- **登録したフォーム**
- **エラーログ**

操作パネルを使う場合

イニシャライズ

❶ 0 を数回押し、［DISK　メンテナンス］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［HDD　イニシャライズ／ジッコウ］を表示します。

❸ 3 を押し、［ジッコウシマスカ？］を表示します。

❹ 3 を押し、［スグニ　ジッコウシマスカ？］を表示します。

❺ 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注　**ここで 7 を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにイニシャライズが行われます。**

❻ ［デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら電源を OFF にします。

❼ 電源を ON にします。イニシャライズが行われます。

特定のパーティションのフォーマット

❶ 0 を数回押し、［DISK　メンテナンス］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［HDD　フォーマット］を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、目的のパーティションを表示します。

❹ 3 を押し、［ジッコウシマスカ？］を表示します。

❺ 3 を押し、［スグニ　ジッコウシマスカ？］を表示します。

❻ 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。

注 **ここで 7 を押した場合は、次にプリンタの電源を入れたときにフォーマットが行われます。**

❼ ［デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら電源を OFF にします。

❽ 電源を ON にします。フォーマットが行われます。

OKI ストレージデバイスマネージャを使う場合

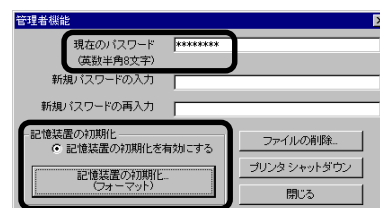
❶ ［スタート］-［プログラム］（WindowsXPでは［すべてのプログラム］）-［沖データ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］-［OKI ストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷ 「プリンタの検索」画面でプリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸ ［閉じる］をクリックします。

❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［管理者機能］を選択します。

❺ ［現在のパスワード］に管理者パスワードを入力します。デフォルトのパスワードは「PASSWORD」です。

❻ ［記憶装置の初期化を有効にする］にチェックを付け、［記憶装置の初期化（フォーマット）］をクリックします。

❼ イニシャライズする場合は［ディスク全体の初期化］をクリックします。

特定のパーティションをフォーマットする場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの初期化］をクリックします。

パーティションの使用目的を変更する場合はリストからフォーマットしたいパーティションを選択し、［パーティションの使用用途］でパーティション種類を選択して［パーティションの初期化］をクリックします。

❽ 初期化確認画面で［はい］をクリックします。

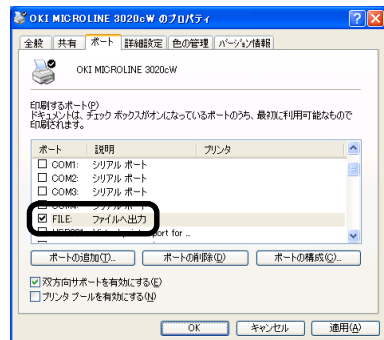
❾ シャットダウン確認画面で［はい］をクリックします。

❿ 完了画面で［OK］をクリックします。

⓫ プリンタの電源をOFF/ONします。

印刷データをファイルに出力したい

印刷データをファイルに書き出して保存することができます。

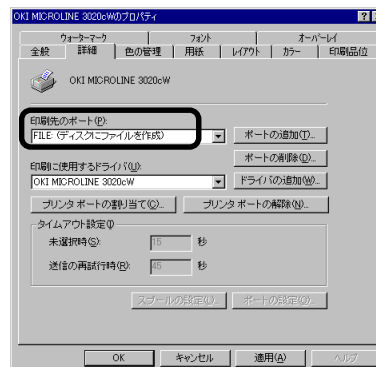
WindowsXP/2000/NT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsXPプリンタドライバ

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。

❷ ［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［ポート］タブの［印刷するポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

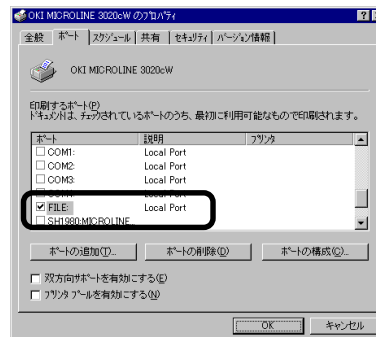
❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［出力先ファイル名］を入力し、［OK］をクリックします。

WindowsMe/98/95プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［詳細］タブの［印刷先のポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［ファイル名］を入力し、［フォルダ］を選択し、［OK］をクリックします。

Windows2000/NT4.0プリンタドライバ

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 3020cW］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［ポート］タブの［印刷するポート］で［FILE:］を選択し、［OK］をクリックします。

❹ 印刷します。［ファイルへ出力］で［出力先ファイル名］を入力し、［OK］をクリックします。

印刷色を画面の色と一致させたい（カラーマッチング）

モニタは「赤」「青」「緑」の３色の加法混色（RGB）でカラーを表現し、プリンタは「シアン」「マゼンタ」「イエロー」「黒」の４色の減法混色（CMYK）でカラーを表現するため、表現できる色の範囲が異なっています。また、使用する機器によっても表現できる色の範囲が異なるため、モニタ上のカラーをプリンタへ出力すると色合いが著しく変化してしまうことがあります。

カラーマッチング

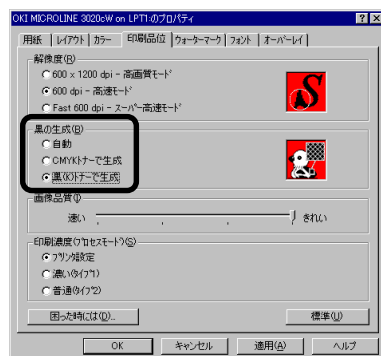
データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム（CMS）といいます。
本プリンタではプリンタに内蔵のカラーマッチングを利用することができます。

カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタの色の範囲がモニタの色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）
4. ［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

メモ **［カラー（ユーザ設定）］にすると［ハーフトーンタイプ］、［カラー調整］、［ブライトネス］、［コントラスト］が設定できます。**

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷品位］タブで［黒の生成］から適当な項目を選択します。

黒の生成

- **自動**
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- **CMYK トナーで生成**
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。写真に適しています。
- **黒（K）トナーで生成**
  黒トナーのみで黒を印刷します。図形、文字に適しています。

カラーデータをモノクロで印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール(階調のある白黒)で印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXPでは[詳細設定])をクリックします。(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー] タブの [カラーモード] で [グレースケール] を選択します。

プリンタの設定項目一覧

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
－：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
インサツ　ジョブ メニュー*	パスワード セッテイ	****	認証印刷、確認印刷のパスワードを4桁の数字(0～7)で設定します。 *：オプションのハードディスク装着時に表示。	○
	ジョブ セレクト	ジョブ　ナシ スベテノ　ジョブ （ファイル名）	印刷を行うジョブを設定します。「ジョブナシ」以外は印刷可能なファイルがあるときに表示します。	○
インフォメーション メニュー	メニューマップ インサツ	ジッコウ	メニューリストを印刷します。	－
	ファイルリスト インサツ	ジッコウ	ジョブファイルリストを印刷します。	－
	PCL　フォント インサツ	ジッコウ	PCLのフォントリストを印刷します。	－
	DEMO1	ジッコウ	デモ印刷をします。	－
	エラーログ インサツ	ジッコウ	エラーログを印刷します。	－
シャットダウン メニュー*	シャットダウン スタート	ジッコウ	ファイルシステム保護のために電源オフシーケンスを行います。 *：オプションのハードディスク装着時に表示。	○
インサツ　メニュー	コピーマイスウ	1 ≀ 999	コピー枚数を設定します。	◎
	リョウメン インサツ*	オン オフ	両面印刷を指定します。 *：オプションの両面印刷ユニット装着時に表示。	◎
	トジカタ*	ヨコトジ タテトジ	両面印刷の綴じ方を指定します。 *：オプションの両面印刷ユニットを装着し、［リョウメン　インサツ］が［オン］のときに表示。	◎
	ジョブ　オフセット	オン オフ	ジョブオフセットをするかどうかを設定します。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
インサツ　メニュー	キュウシ　トレイ	トレイ1 トレイ2* トレイ3* トレイ4* トレイ5* MP　トレイ	給紙トレイを選択します。 *：トレイ2～5は、オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	◎
	シュツリョク ビン	フェイス　アップ フェイス　ダウン	排出先を設定します。	◎
	ジドウ　トレイ キリカエ	オン オフ	自動トレイ切替をするかどうか設定します。	◎
	ヨウシサイズチェック	ユウコウ ムコウ	用紙サイズのチェックをするかどうか設定します。	◎
	ユウセン　トレイ	ナシ MP　トレイ	優先トレイを指定します。 ［MP　トレイ］にするとマルチパーパストレイに用紙があれば必ずマルチパーパストレイから印刷します。	○
	カイゾウド	600×1200DPI 600DPI	解像度を選択します。	◎
	モノクロ　インサツ　ソクド	ジドウ カラー　インサツ　ソクド フツウ　インサツ　ソクド	モノクロ印刷速度を設定します。 ［カラー　インサツ　ソクド］はカラーの印刷速度になります。 ［フツウ　インサツ　ソクド］はモノクロの印刷速度になります。	○
	インサツ　ホウコウ	タテ ヨコ	印刷方向を設定します。	◎
	1ページ　ギョウスウ	5　ギョウ ≀ 64　ギョウ ≀ 128　ギョウ	1ページに印刷できる行数を設定します。	－

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
インサツ　メニュー	ヘンシュウ　サイズ	カセット　ヨウシ　サイズ LETTER　タテオクリ LETTER　ヨコオクリ EXECUTIVE LEGAL14 LEGAL13.5 LEGAL13 TABLOID　EXTRA TABLOID A3　ノビ A3　ワイド A3 A4　タテオクリ A4　ヨコオクリ A5 A6 B4 B5　タテオクリ B5　ヨコオクリ カスタム COM-9　ENVELOPE COM-10　ENVELOPE MONARCH　ENVELOPE DL　ENVELOPE C5　ENVELOPE C4　ENVELOPE ハガキ オウフクハガキ フウトウ1 フウトウ2 フウトウ3 フウトウ4	コンピュータから用紙サイズを指定しなかった場合の用紙の編集サイズを設定します。［カセット　ヨウシ　サイズ］を選択すると、現在選択されているトレイの用紙サイズを編集サイズとします。	ー
メディア　メニュー	トレイ1　メディアタイプ	フツウシ レターヘッド OHP ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ1の用紙種類を設定します。	◎
	トレイ1　メディウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	トレイ1の用紙厚さを設定します。	◎
メディア　メニュー	トレイ2　メディアタイプ*	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ2の用紙種類を設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	◎
	トレイ2　メディアウェイト*	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	トレイ2の用紙厚さを設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	◎
	トレイ3　メディアタイプ*	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ3の用紙種類を設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	◎
	トレイ3　メディアウェイト*	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツガミ ゴクアツイカミ	トレイ3の用紙厚さを設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	◎
	トレイ4　メディアタイプ*	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ4の用紙種類を設定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	◎
	トレイ4　メディアウェイト*	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	トレイ4の用紙厚さを設定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	◎
	トレイ5　メディアタイプ*	フツウシ レターヘッド ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	トレイ5の用紙種類を設定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
メディア　メニュー	トレイ5　メディアウェイト*	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	トレイ5の用紙厚さを設定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時のみ表示。	◎
	MP　トレイ　ヨウシサイズ	A3　ノビ A3　ワイド A3 A4　タテオクリ A4　ヨコオクリ A5 A6 B4 B5　タテオクリ B5　ヨコオクリ LEGAL14 LEGAL13.5 LEGAL13 TABLOID　EXTRA TABLOID LETTER　タテオクリ LETTER　ヨコオクリ EXECUTIVE カスタム COM-9　ENVELOPE　ヨコオクリ COM-10　ENVELOPE　ヨコオクリ MONARCH　ENVELOPE　ヨコオクリ DL　ENVELOPE　ヨコオクリ C5　ENVELOPE　ヨコオクリ C4　ENVELOPE　ヨコオクリ ハガキ オウフクハガキ フウトウ1　ヨコオクリ フウトウ2　ヨコオクリ フウトウ3　ヨコオクリ フウトウ4　ヨコオクリ	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。	◎
	MP　トレイ　メディアタイプ	フツウシ レターヘッド OHP ラベルシ ボンドシ サイセイシ アツガミ アライカミ	マルチパーパストレイの用紙種類を設定します。	◎
メディア　メニュー	MP　トレイ　メディアウェイト	ウスイカミ フツウシ ヤヤアツイカミ アツイカミ ヨリアツイカミ ゴクアツイカミ	マルチパーパストレイの用紙厚さを設定します。	◎
	カスタムヨウシ　サイズ	インチ ミリメートル	カスタム用紙を設定するときの単位を設定します。	◎
	ヨウシハバ　サイズ	76　ミリメートル ≀ 210　ミリメートル ≀ 328　ミリメートル	カスタム用紙の用紙幅を設定します。 「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎
	ヨウシナガサ　サイズ	127　ミリメートル ≀ 297　ミリメートル ≀ 900　ミリメートル	カスタム用紙の用紙長を設定します。 「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎
カラー　メニュー	カラー　バランス　ホセイ	パターン　インサツ	カラーバランス調整用データを印刷します。	○
	カラー　バランス　ホセイ	リセット パターン1　センタク ≀ パターン36　センタク	カラーバランスのパターンNo.を選択します。 リセットを選択すると工場出荷時設定となります。	○
	ジドウ　イロズレ　ホセイ	ジッコウ	自動色ずれ補正を行います。	○
	ジドウ　イロズレ　ホセイ	オン オフ	色ずれ補正を自動で行うか設定します。	○
	イロズレ　ホセイ*	パターン　インサツ	色ずれ補正用データを印刷します。 *：［ジドウ　イロズレ　ホセイ］が［オフ］のとき表示。	○
	イロズレ　ホセイ　#1* ≀ イロズレ　ホセイ　#9	−7 ≀ 0 ≀ +7	色ずれ補正値を入力します。 *：［ジドウ　イロズレ　ホセイ］が［オフ］のとき表示。	○
	プロセスモード	タイプ1 タイプ2	印刷濃度のモードを設定します。 タイプ1は通常印刷モード、タイプ2は低濃度モードです。	◎

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
システム　コウセイ メニュー	パワーセーブ イコウジカン	5　フン 15　フン 30　フン 60　フン 240　フン	省電力モードに入るまでの時間を設定します。	○
	アラーム　カイジョ	オン ジョブ	復旧可能エラー表示の解除タイミングを設定します。 ［オン］は「オンライン」スイッチを押すまでエラーを表示します。 ［ジョブ］は次のジョブを受信するまでエラーを表示します。	○
	エラー　ジドウ カイジョ	オン オフ	メモリオーバフロー発生時、自動的にプリンタを復旧させるかを設定します。	○
	マニュアル タイムアウト	60　ビョウ 30　ビョウ オフ	手差し印刷時の用紙がセットされるのを待つ時間を設定します。	○
	タイムアウト インサツ	オフ 5　ビョウ ～ 40　ビョウ ～ 300　ビョウ	データを受信しなくなってから強制印刷するまでの時間を設定します。	○
	トナーフソク インサツケイゾク	ケイゾク チュウシ	［トナー　フソク］が表示されたときに印刷を継続させるかどうか設定します。 ※チュウシの場合は［***　トナーフソク］(***はトナー色）が表示されるとオフライン状態になります。	○
	ジャム　リカバー	オン オフ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうか設定します。	○
	ゲンゴ	ニホンゴ エイゴ	操作パネルの表示言語を設定します。	○
PCL　エミュレーション	シヨウ　フォント	ナイゾウ　フォント ダウンロード　フォント DIMMO　フォント	使用するフォントの場所を指定します。［ダウンロードフォント］はRAMにフォントがダウンロードされている場合に表示されます。	－
	フォント　No.	C001 ～	使用するフォントの番号を選択します。	－

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
PCL　エミュレーション	フォント　ピッチ	0.44　CPI ～ 10.00　CPI ～ 99.99　CPI	フォントの幅を設定します。 （単位：character/inch） ［フォントNo.］で選択されたフォントが固定スペーシングのアウトラインフォントの場合に表示されます。	－
	フォント　サイズ	4.00　ポイント ～ 12.00　ポイント ～ 999.75　ポイント	フォントの高さを設定します。 （単位：ポイント） ［フォントNo.］で選択されたフォントが比例スペーシングのアウトラインフォントの場合に表示されます。	－
	シンボルセット	WIN3.1J ～	シンボルセットを選択します。	－
	A4　インジ　ハバ	78　ケタ 80　ケタ	A4用紙の自動改行する桁数を設定します。	－
	ハクシ　ページ ジョガイ	オフ オン	空白ページを印刷しないようにするか設定します。	－
	CR　ドウサ	CR　ノミ CR+LF	CRコード受信時の動作を設定します。	－
	LF　ドウサ	LF　ノミ LF+CR	LFコード受信時の動作を設定します。	－
	インサツ　リョウイキ	ノーマル 1/5　インチ 1/6　インチ	用紙の印刷不可能領域を設定します。	－
	イメージ　クロ　センタク	コンゴウ　クロ タンショク　クロ	イメージデータの黒をCMYK混色で印刷するか、ブラックトナーのみで印刷するか設定します。	◎
セントロ　メニュー	セントロ	ユウコウ ムコウ	パラレルインタフェースの有効／無効を設定します。	○
	ソウホウコウ セントロ	ユウコウ ムコウ	双方向通信の有効／無効を設定します。	○
	ECP	ユウコウ ムコウ	ECPモードの有効／無効を設定します。	○
	ACK　ハバ	セマイ フツウ ヒロイ	コンパチ受信時のACK幅を設定します。	○
	ACK/BUSY　タイミング	ACK IN BUSY ACK WHILE BUSY	コンパチ受信時のBUSY信号とACK信号の出力順序を設定します。	○
	I-PRIME	3　マイクロビョウ 50　マイクロビョウ ムコウ	I-PRIME信号の有効時間／無効を設定します。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
USB メニュー	USB	ユウコウ ムコウ	USBインタフェースの有効／無効を設定します。	○
	ソフト リセット	ユウコウ ムコウ	ソフトリセットコマンドの有効／無効を設定します。	○
NETWORK MENU*	TCP/IP	ENABLE DISABLE	TCP/IPプロトコルの有効／無効を設定します。 *：オプションのイーサネットボード装着時に表示。	○
	NETWARE	ENABLE DISABLE	NETWAREプロトコルの有効／無効を設定します。	○
	NETBEUI	ENABLE DISABLE	NetBEUIプロトコルの有効／無効を設定します。	○
	FRAME TYPE	AUTO 802.2 802.3 ETHER-II SNAP	フレームタイプを設定します。	○
	DHCP/BOOTP	ENABLE DISABLE	DHCP/BOOTPからIPアドレスを取得するかどうか設定します。	○
	RARP	ENABLE DISABLE	RARPからIPアドレスを取得するかどうか設定します。	○
	IP ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	IPアドレスを設定します。	○
	SUBNET MASK	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。	○
	GETEWAY ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイを設定します。	○
	PRINT SETTINGS	ON OFF	ネットワークのメニューマップ印刷をするかどうかを設定します。	－
	INITIALIZE	ON OFF	ネットワークメニューのイニシャライズを行うかどうかを設定します。	○
メモリ メニュー	ジュシン バッファ サイズ	ジドウ 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	受信バッファサイズを設定します。装着しているメモリ容量により設定値が異なります。	○
	FLASH イニシャライズ	ジッコウ	FLASHメモリのイニシャライズを行います。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内 容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
DISK メンテナンス*	HDD イニシャライズ	ジッコウ	ハードディスクのパーティション分割を行い、各パーティションをフォーマットします。 *：オプションのハードディスク装着時に表示。	○
	パーティション #1	キョウツウ PCL	パーティション1の使用目的を設定します。	○
	パーティション #2	キョウツウ PCL	パーティション2の使用目的を設定します。	○
	パーティション #3	キョウツウ PCL	パーティション3の使用目的を設定します。	○
	HDD フォーマット	パーティション #1 パーティション #2 パーティション #3	指定パーティションのフォーマットを行います。	○
システム ホセイ メニュー	X ホセイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ≀ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ≀ -0.25 ミリメートル	全体の印刷位置を0.25mm単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	Y ホセイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ≀ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ≀ -0.25 ミリメートル	全体の印刷位置を0.25mm単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	リョウメンインサツ X ホセイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ≀ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ≀ -0.25 ミリメートル	両面印刷の裏面全体の印刷位置を0.25mm単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○
	リョウメンインサツ Y ホセイ	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ≀ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ≀ -0.25 ミリメートル	両面印刷の裏面全体の印刷位置を0.25mm単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
システム　ホセイ メニュー	トレイ1　A3ノビ　ヨウシ	A3　ノビ A3　ワイド TABLOID EXTRA	トレイ1のA3ノビ用紙のサイズを設定します。	○
	トレイ1　リーガル14　ヨウシ	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ1のリーガル用紙のサイズを設定します。	○
	トレイ1　A5/A6　ヨウシ	A5/A6 ハガキ	トレイ1のA5/A6用紙または往復はがき/はがきを設定します。	○
	トレイ2　A3ノビ　ヨウシ*	A3　ノビ A3　ワイド TABLOID EXTRA	トレイ2のA3ノビ用紙のサイズを設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時のみ表示。	○
	トレイ2　リーガル14　ヨウシ*	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ2のリーガル用紙のサイズを設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時のみ表示。	○
	トレイ3　A3ノビ　ヨウシ*	A3　ノビ A3　ワイド TABLOID EXTRA	トレイ3のA3ノビ用紙のサイズを設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時のみ表示。	○
	トレイ3　リーガル14　ヨウシ*	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ3のA3ノビ用紙のサイズを設定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	○
	トレイ4　A3ノビ　ヨウシ*	A3　ノビ A3　ワイド TABLOID EXTRA	トレイ4のA3ノビ用紙のサイズを設定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	○
	トレイ4　リーガル14　ヨウシ*	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ4のリーガル用紙のサイズを設定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	○
	トレイ5　A3ノビ　ヨウシ*	A3　ノビ A3　ワイド TABLOID EXTRA	トレイ5のA3ノビ用紙のサイズを設定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	○
	トレイ5　リーガル14　ヨウシ*	LEGAL14 LEGAL13.5	トレイ5のリーガル用紙のサイズを設定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
システム　ホセイ メニュー	PCL　トレイ2 ID#*	1 ≀ 5 ≀ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ2指定の#を指定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	○
	PCL　トレイ3 ID#*	1 ≀ 20 ≀ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ3指定の#を指定します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	○
	PCL　トレイ4 ID#*	1 ≀ 21 ≀ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ4指定の#を指定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	○
	PCL　トレイ5 ID#*	1 ≀ 22 ≀ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、トレイ5指定の#を指定します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	○
	PCL　MP　トレイ　ID#	1 ≀ 4 ≀ 59	PCLコマンドでの給紙先指定コマンドで、マルチパーパストレイ指定の#を指定します。	○
	ヘキサ　ダンプ	ジッコウ	16進ダンプで印刷します。16進ダンプの印刷を終了するには、電源をOFFにします。	○
メンテナンス　メニュー	EEPROM　リセット	ジッコウ	メニューの設定値を初期化します。	○
	パワーセーブ　キノウ	ユウコウ ムコウ	印刷しないとき、省電力状態にするどうか設定します。省電力状態に移行するまでの時間は［システムコウセイメニュー］の［パワーセーブ　イコウジカン］で設定します。	○
	フツウシ　ブラック　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。 かすれる場合に値を変更します。	○
	フツウシ　カラー　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。 かすれる場合に値を変更します。	○

カテゴリ	操作パネル表示		内　容	Win
	設定項目（上段）	設定値（下段）		
メンテナンス　メニュー	OHP　ブラック　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。 OHPシートに印刷してかすれる場合に値を変更します。	○
	OHP　カラー　セッティング	0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。 OHPシートに印刷してかすれる場合に値を変更します。	○
ジュミョウ　メニュー	トータル　ページ　カウント	nnnnnn	総印刷枚数を表示します。	－
	トレイ1　ページ　カウント	nnnnnn	トレイ1の総印刷枚数を表示します。	－
	トレイ2　ページ　カウント*	nnnnnn	トレイ2の総印刷枚数を表示します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	－
	トレイ3　ページ　カウント*	nnnnnn	トレイ3の総印刷枚数を表示します。 *：オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニット装着時に表示。	－
	トレイ4　ページ　カウント*	nnnnnn	トレイ4の総印刷枚数を表示します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	－
	トレイ5　ページ　カウント*	nnnnnn	トレイ5の総印刷枚数を表示します。 *：オプションの大容量トレイユニット装着時に表示。	－
	MPトレイ　ページ　カウント	nnnnnn	マルチパーパストレイの総印刷枚数を表示します。	－
	ブラック　ドラム　ユニット*1	nnnnnn　イメージ	黒のドラムの使用量を表示します。	－
	シアン　ドラム　ユニット*1	nnnnnn　イメージ	シアンのドラムの使用量を表示します。	－
	マゼンタ　ドラム　ユニット*1	nnnnnn　イメージ	マゼンタのドラムの使用量を表示します。	－
	イエロー　ドラム　ユニット*1	nnnnnn　イメージ	イエローのドラムの使用量を表示します。	－
	ベルト ユニット*2	nnnnnn　イメージ	ベルトの使用量を表示します。	－
	テイチャクキ　ユニット	nnnnnn　プリント	定着器の使用量を表示します。	－
	ブラック　トナー　ザンリョウ*3	15K=xxx% 7.5K=xxx%	黒のトナーの残量を表示します。	－
	シアン　トナー　ザンリョウ*3	15K=xxx% 7.5K=xxx%	シアンのトナーの残量を表示します。	－
	マゼンタ　トナー　ザンリョウ*3	15K=xxx% 7.5K=xxx%	マゼンタのトナーの残量を表示します。	－
	イエロー　トナー　ザンリョウ*3	15K=xxx% 7.5K=xxx%	イエローのトナーの残量を表示します。	－

*1　[***　ドラム　ユニット]は各ドラムの回転数をA4用紙の印刷枚数に換算した値です。

*2　[ベルト　ユニット] はベルトの回転数を A4 用紙の印刷枚数に換算した値です。

*3　トナー残量は目安です。15Kは大容量トナーカートリッジ、7.5Kは通常のトナーカートリッジを示します。イメージドラムカートリッジの交換時に使用途中のトナーカートリッジを付けると、正しい残量は表示されません。

現在の設定を確認します（メニューマップ印刷）

❶ トレイに A4 用紙をセットします。

❷ 0 を数回押し、[インフォメーション　メニュー] を表示します。

❸ 1 または 5 を押し、[メニューマップ　インサツ／ジッコウ] を表示します。

❹ 3 を押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

（サンプル）

MenuMap　　MICROLINE 3020cW

CU version:W8.03 [I00.59 S0.2.1d3 B01.50.0f 00088300 00020003 00000000 F20]
PU version:01.50.74 [PI02.04 L000.06.00]
PCL Program version:00.85　　トレイ1:A4 横送り　　DIMM Slot 1:CU Program ROM
Total Memory Size:64 MB　　DIMM Slot 2:Empty
Flash Memory:2 MB [F20]　　DIMM Slot 3:Font DIMM
HDD:uninstalled
TE:039 JP1

インフォメーションメニュー	
メニューマップ印刷	
ファイルリスト印刷	
PCLフォント印刷	
DEMO1	
エラーログ印刷	

印刷メニュー	
コピー枚数	1
ジョブオフセット	オン
給紙トレイ	トレイ1
出力ビン	フェイスダウン
自動トレイ切り替え	オン
用紙サイズチェック	有効
優先トレイ	なし
解像度	600DPI
モノクロ印刷速度	自動
印刷方向	縦
1ページ行数	64 行
編集サイズ	カセット用紙サイズ

メディアメニュー	
トレイ1用紙タイプ	普通紙
トレイ1用紙厚	普通紙
MPトレイ用紙サイズ	A4 横送り
MPトレイ用紙タイプ	普通紙
MPトレイ用紙厚	普通紙
用紙サイズ設定単位	ミリメートル
カスタム用紙幅	210 ミリメートル
カスタム用紙長さ	297 ミリメートル

カラーメニュー	
カラーバランス補正	
自動色ずれ補正	オン
プロセスモード	タイプ1

システム構成メニュー	
パワーセーブ移行時間	60 分
アラーム解除	オン
エラー自動解除	オフ
マニュアルタイムアウト	60 秒
タイムアウト印刷	40 秒
トナー不足印刷継続	継続
ジャムリカバー	オン
言語	日本語

PCL エミュレーション	
使用フォント	DIMM1 フォント
フォントNo.	C001
フォントサイズ	12.00 ポイント
シンボルセット	WIN3.1J
A4印字幅	78 桁
白紙ページ除外	オフ
CR 動作	CR のみ
LF 動作	LF のみ
印刷領域	ノーマル
イメージ黒選択	混合黒

セントロ メニュー	
セントロ	有効
双方向セントロ	有効
ECP	有効
ACK幅	狭い
ACK/BUSYタイミング	ACK IN BUSY
I-PRIME	無効

USBメニュー	
USB	有効
ソフトリセット	無効

メモリメニュー	
受信バッファサイズ	自動
FLASH イニシャライズ	

システム補正メニュー	
X補正	0.00 ミリメートル
Y補正	0.00 ミリメートル
両面印刷X補正	0.00 ミリメートル
両面印刷Y補正	0.00 ミリメートル
トレイ1A3ノビ用紙	A3 ノビ
トレイ1リーガル14用紙	LEGAL14
トレイ1A5/A6用紙	葉書
PCL MPトレイ ID#	4
ヘキサダンプ	

メンテナンスメニュー	
EEPROM リセット	
パワーセーブ機能	有効
普通紙ブラックセッティング	0
普通紙カラーセッティング	0
OHPブラックセッティング	0
OHPカラーセッティング	0

寿命メニュー	
トレイ1印刷枚数	2
MPトレイ印刷枚数	0
ブラック ドラム ユニット	8 イメージ
シアン ドラム ユニット	7 イメージ
マゼンタ ドラム ユニット	7 イメージ
イエロー ドラム ユニット	7 イメージ
ベルトユニット	8 イメージ
定着器ユニット	2 プリント
ブラックトナー残量	15K = 9%　7.5K = 0%
シアントナー残量	15K = 9%　7.5K = 0%
マゼンタトナー残量	15K = 9%　7.5K = 0%
イエロートナー残量	15K = 9%　7.5K = 0%

設定値を変更します

❶ 0 を押し、設定する「カテゴリ」を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、設定する「項目」を表示します。

❸ 2 または 6 を押し、「設定値」を表示します。

❹ 3 を押し、設定値の右側に［＊］を付けます。

メモ **FLASHイニシャライズ、HDDイニシャライズ、パーティション、HDDフォーマットの設定値の変更では「ジッコウシマスカ？」と表示されます。実行してもよいかもう一度ご確認ください。**

実行する場合は 3 を押します。続いて「スグニジッコウシマスカ？」と表示されます。

実行する場合は 3 を押します。プリンタはシャットダウン処理を行います。[デンゲンヲ　オフシテクダサイ／シャットダウン　カンリョウ］が表示されたら電源を OFF/ON します。各変更が行われます。

❺ 4 を押し、［オンライン］にします。

注 **「セントロメニュー」、「USB メニュー」、「NETWORK MENU」カテゴリの設定値を変更したときは、電源を OFF/ON してください。**

メモ **電源の切り方は「電源を切ります」（セットアップ編の 23 ページ）をご覧ください。**

設定値を初期化します

❶ 0 を数回押し、［メンテナンス　メニュー］を表示します。

❷ 1 または 5 を押し、［EEPROM　リセット／ジッコウ］を表示します。

❸ 3 を押します。

「NETWORK MENU」のカテゴリの初期化はカテゴリ内の［INITIALIZE］で行ってください。

4 困ったときには

操作パネルのメッセージ

プリンタの操作パネルに表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、OAコールセンタ（セットアップ編の104ページ）へご連絡ください。

ｔｔｔｔ：トレイ
mmmm：用紙サイズ
ｎｎｎｎ：エラーコード
ｐｐｐｐ：メディアタイプ
ｒｒｒｒ：インタフェース
ｃｃｃｃ：カバー

ステータス

パネル表示	内　容
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	操作パネルのテストを行っています。しばらくお待ちください。
ＲＡＭ　チェックチュウ ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	RAMのチェック中です。
イニシャルチュウ	プリンタの初期化中です。
インサツチュウ	印刷しています。
ウォーミンク゛アップ゜	ウォーミングアップ動作中です。
オフライン　．ＰＣＬ ｔｔｔｔｔ	オフラインです。印刷する場合は ④（オンライン）スイッチを押してオンラインにしてください。
オンライン　．ｘｘｘｘ ｔｔｔｔｔ	オンラインです。印刷データを受信できます。
カラー　チョウセイチュウ	カラー調整中です。
コヒ゜ー　ｋｋｋｋｋ／ｌｌｌｌｌ	コピー部数が2部以上のとき、現在印刷しているコピー部数を表示します。
ショリチュウ　．ＰＣＬ	データ受信中または受信したデータを処理しています。
チョウアイ　ｉｉｉ／ｊｊｊ	丁合印刷をしています。
テ゛ータ　クリアチュウ	受信したデータをキャンセルしてます。
テ゛ータ　シ゛ュシンチュウ　．ｘｘｘｘ ｔｔｔｔｔ	データ受信中です。
テ゛ータ　アリ　．ＰＣＬ	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
ハ゜ワーセーフ゛	省電力モード中です。

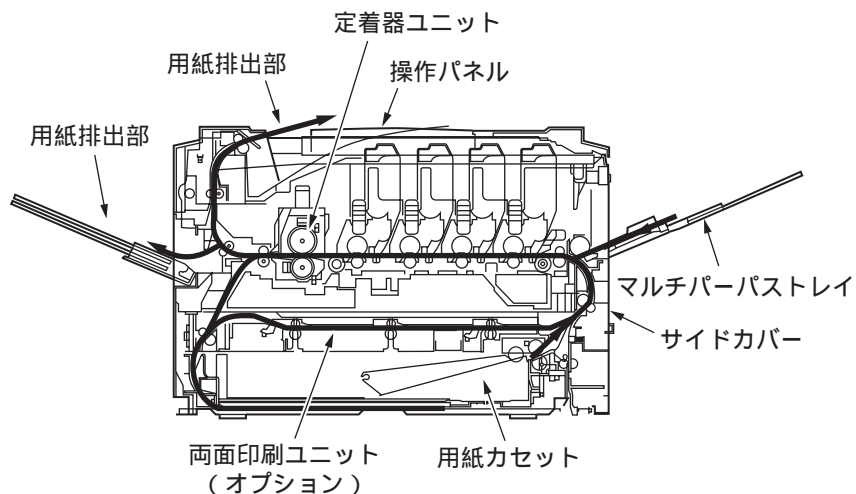
エラー

パネル表示	内 容
ｃｃｃｃｃｃカバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシ ジ゛ャム	用紙走行中に紙づまりが発生しました。ｃｃｃｃカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
mmmmmmmmmm／ｐｐｐｐｐｐｐｐ ヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ サイズ゛ ガ゛ チガ゛イマス	用紙のサイズが違っています。表示されているサイズの用紙を入れてください。
mmmmmmmmmm／ｐｐｐｐｐｐｐｐ ヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ ヨウシガ゛ チガ゛イマス	用紙のメディアタイプが違います。表示されているメディアタイプの用紙を入れてください。
mmmmmmmmmm ヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔ ヨウシガ゛ アリマセン	ｔｔｔｔｔｔトレイに用紙がありません。 mmmmmmmmmm用紙を入れてください。
mmmmmmmmmm ヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：テサシ インサツ	mmmmmmmmmm用紙をマルチパーパストレイに入れてください。
ｔｔｔｔｔｔ ヨウシガ゛ アリマセン	ｔｔｔｔｔｔトレイに用紙がありません。
ｔｔｔｔｔｔ ヨウシ マモナク オワリマス	ｔｔｔｔｔｔトレイの用紙がまもなくなくなります。
アタラシイ ド゛ラムヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：＊＊＊＊＊＊＊ド゛ラム ジ゛ュミョウ	＊＊＊＊＊＊＊イメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
イエロー トナーセンサー エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。イメージドラムカートリッジをセットし直してください。
イエロー トナーフソク	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。
イエロー ド゛ラムコウカン	イメージドラムカートリッジの寿命です。
オンラインSWヲ オシテクダ゛サイ ムコウデ゛ータ	無効データを受信しました。④（オンライン）スイッチを押してください。
オンラインSWヲ オシテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｒｒｒｒｒｒｒｒｒｒｒｒ	インタフェースに異常が発生しています。④（オンライン）スイッチを押してください。
カセットヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔガ゛ アイテイマス	ｔｔｔｔｔトレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
カセットヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔガ゛ アリマセン	ｔｔｔｔｔトレイのカセットがセットされていません。カセットを入れてください。
カバ゛ーヲ シメテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｃｃｃｃｃｃカバ゛ーオープ゜ン	スタッカカバー、サイドカバー、トレイ2カバー、トレイ3カバー、トレイ4カバー、トレイ5カバーが開いています。印刷をするときはカバーを閉めてください。
サイド゛カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシジ゛ャム	用紙走行中に紙づまりが発生しました。サイドカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
シアン トナーセンサー エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。イメージドラムカートリッジをセットし直してください。
シアン トナーフソク	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。
シアン ド゛ラムコウカン	イメージドラムカートリッジの寿命です。
ジ゛ョブ゛ オフセット ホーム エラー	ジョブオフセットホーム検出センサに異常が発生しています。ジョブオフセット機能が使えません。
スタッカカバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシサイズ゛ エラー	用紙のサイズが違っています。スタッカカバーを開けて用紙を取り除き、正しいサイズの用紙を入れてください。
スタッカカバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ ｎｎｎ：ヨウシ ジ゛ュウソウ	用紙が何枚か重なって給紙されています。スタッカカバーを開けて用紙を取り除いてください。
チェック ｔｔｔｔｔ ｎｎｎ：ヨウシ ジ゛ャム	ｔｔｔｔｔトレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。
チェック ＤＵＰＬＥＸ ｎｎｎ：ヨウシ ジ゛ャム	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。つまった用紙を取り除いてください。

パネル表示	内 容
チェック テイチャクキ ｎｎｎ：テイチャクキ エラー	定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
チェック ド゛ラム ｎｎｎ：＊＊＊＊＊＊＊ド゛ラム エラー	＊＊＊＊＊＊＊イメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
チェック ベ゛ルト ｎｎｎ：ベ゛ルト エラー	ベルトユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
チョウアイ エラー：ペ゜ージ゛ガ゛ オオスギ゛マス	丁合印刷のためのメモリが不足しています。
デ゛ィスク オペ゜レーション エラー	内蔵ハードディスクに不正なアクセスがありました。
デ゛ィスク カキコミキンシ	内蔵ハードディスクに書き込めません。
デ゛ィスクファイルシステム フル	内蔵ハードディスクがいっぱいです。
テイチャクキヲ コウカンシテクダ゛サイ	定着器ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
トナーヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：＊＊＊＊＊＊＊ トナーナシ	＊＊＊＊＊＊＊トナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
ブ゛ラック トナーセンサー エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。イメージドラムカートリッジをセットし直してください。
ブ゛ラック トナーフソク	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。
ブ゛ラック ド゛ラムコウカン	イメージドラムカートリッジの寿命です。
プ゜リンタヲ サイキド゛ウ シテクダ゛サイ ｎｎｎ：ネットワーク エラー	イーサネットボードに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。
ベ゛ルトヲ コウカンシテクダ゛サイ	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
マゼ゛ンタ トナーセンサー エラー	トナーセンサーに異常が発生しています。電源をOFF/ONしてください。イメージドラムカートリッジをセットし直してください。
マゼ゛ンタ トナーフソク	トナー残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。
マゼ゛ンタ ド゛ラムコウカン	イメージドラムカートリッジの寿命です。
メモリーヲ ツイカシテクダ゛サイ ｎｎｎ：メモリーオーバ゛ーフロー	メモリ不足です。④（オンライン）スイッチを押してください。メモリを追加するか、データ量を減らしてください。
ヨウシヲ トリノゾ゛イテクダ゛サイ ｎｎｎ：ｔｔｔｔｔキテイガ゛イ サイズ゛	ｔｔｔｔｔトレイで使用できないサイズの用紙がセットされています。用紙ガイドを所定の位置にセットしてください。
ヨウシヲ トリノゾ゛イテクダ゛サイ ｎｎｎ：スタッカー フル	フェイスダウンスタッカ（スタッカカバーの上）が用紙でいっぱいです。用紙を取り除いてください。
リョウメン インサツ ユニットヲ イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：リョウメンインサツ ユニットガ゛アイテイマス	両面印刷ユニットが正しくセットされていません。 正しくセットし直してください。

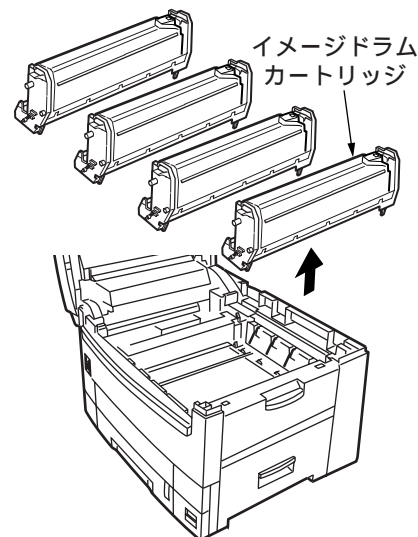
パネル表示	内 容
プリンタヲ サイキドウ シテクダサイ ｎｎｎ：エラー サービスコール ｎｎｎ：エラー	プリンタに異常が発生してます。電源をOFF/ONしてください。 復旧しない場合は、OAコールセンタへご連絡ください。 ｎｎｎが下記の場合は、次の処置も行ってください。 030 スロット1のメモリチェックエラーです。 031 スロット2のメモリチェックエラーです。 032 スロット3のメモリチェックエラーです。 033 スロット4のメモリチェックエラーです。 030～033の場合、メモリを取り付け直してください。増設メモリは純正品を使用してください。 034 増設メモリの取り付け順序が間違っています。「増設メモリ」(セットアップ編の78ページ)に従って取り付けし直してください。 035 スロット1のメモリが規定と異なります。 036 スロット2のメモリが規定と異なります。 037 スロット3のメモリが規定と異なります。 038 スロット4のメモリが規定と異なります。 035～038の場合、増設メモリは純正品を使用してください。 065 イーサネットボードが違っています。正しい型番のボードをお求めください。 123 結露が生じています。「設置条件」（セットアップ編の14ページ）を参照してください。 130 電源をOFFにし、しばらく放置してください。 140 イエローのイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。 141 マゼンタのイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。 142 シアンのイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。 143 ブラックのイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。 173 定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。 177 定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。 181 オプションの両面印刷ユニットを取り付け直してください。 182～185 オプションのセカンド/サードトレイユニットまたは大容量トレイユニットを取り付け直してください。

紙づまりになったとき

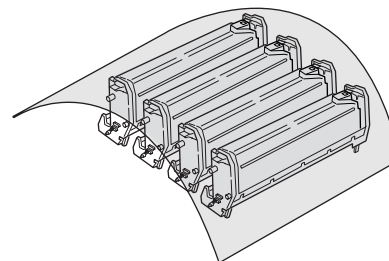
紙づまりが発生すると操作パネルに[ヨウシ　ジャム]メッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1 スタッカカバーを開きます。

注意	やけどのおそれがあります。	

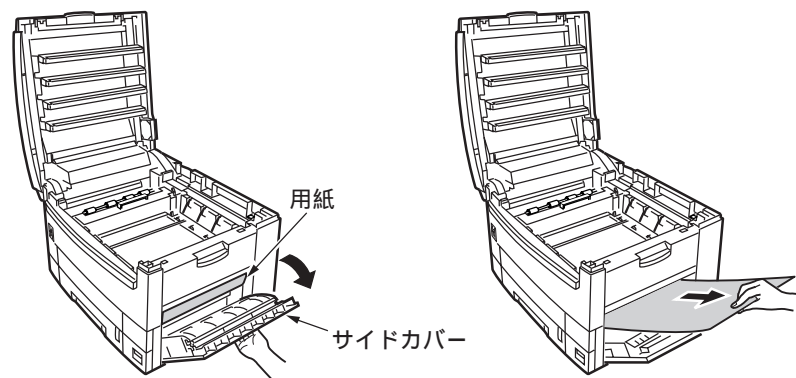
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

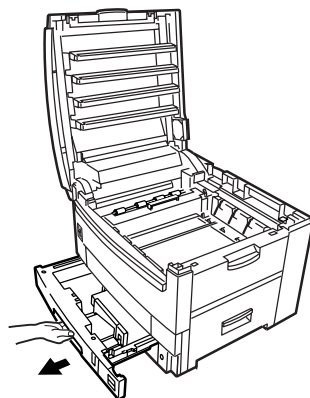
2 イメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4 個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

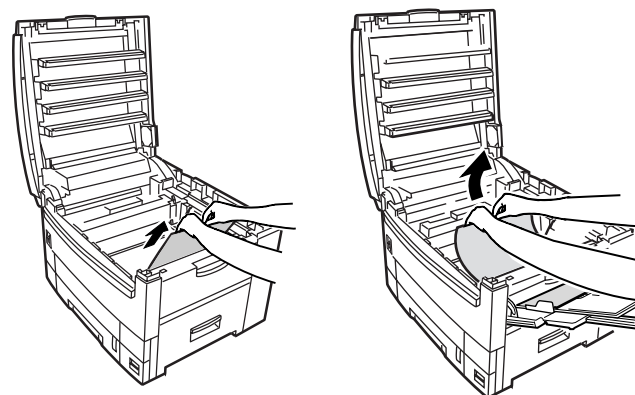
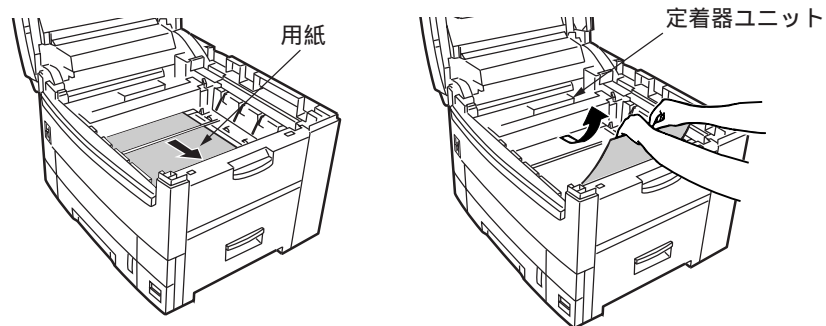
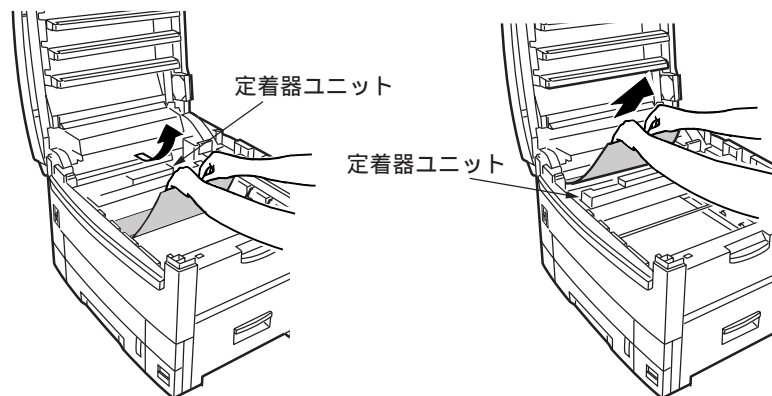
- **イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。**
- **イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5分間以上は放置しないでください。**

3 つまった用紙を取り除きます。

サイドカバー部

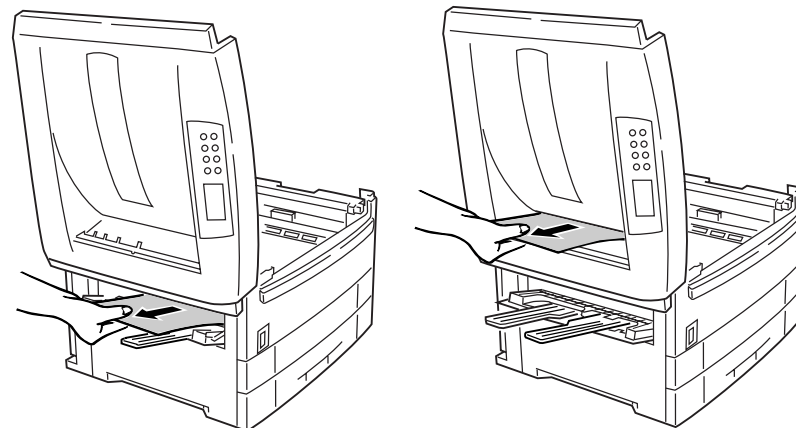
サイドカバーを開け、用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙カセット部

用紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除きます。

スタッカカバー内部

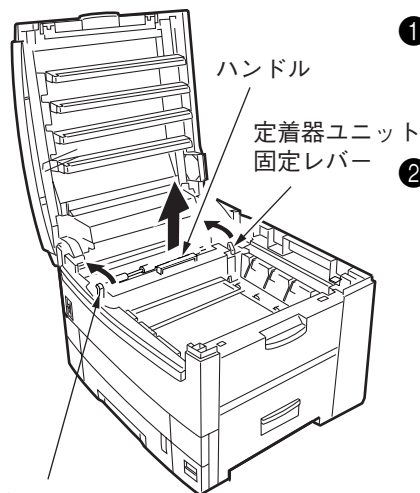
用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

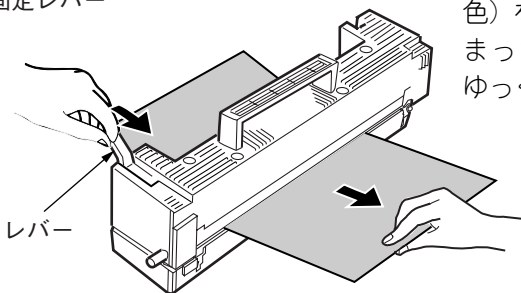
マルチパーパストレイ付近につまっている用紙も、マルチパーパストレイ側から引っ張らずに、プリンタのスタッカカバー内部から引き抜いてください。

用紙の先端も後端も見えない場合は、つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出します。

用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙排出部

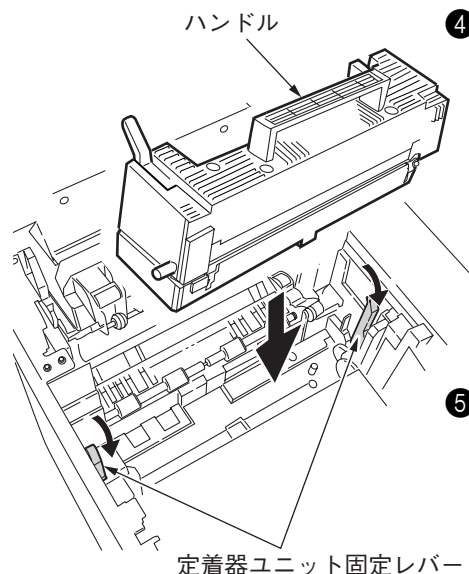
排出口から用紙をゆっくり引き出します。

用紙排出部でつまった場合でも、スタッカカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

定着器ユニット部

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

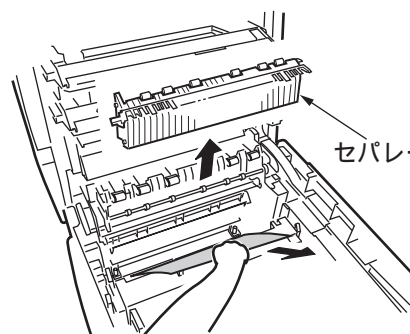
定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）を矢印方向へ倒します。

❷ ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上におきます。

❸ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印の方向に倒し、つまった用紙を矢印のほうにゆっくり引き出します。

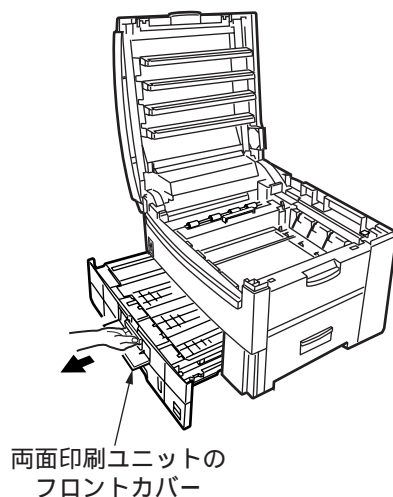
レバー

❹ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに入れ、定着器ユニットの両側をしっかりと押し込みます。

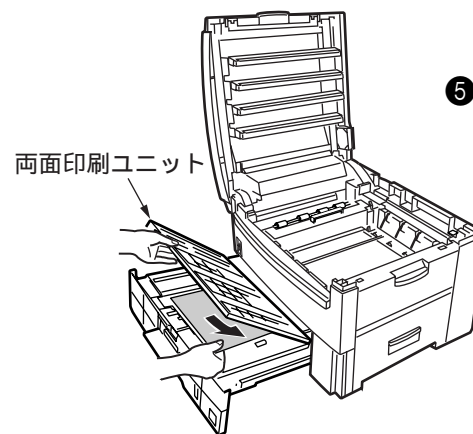
❺ 定着器ユニットの両側が定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）にロックされるまで、しっかりと押し込みます。

- 操作パネルに［サービスコール／173：エラー］または［サービスコール／177：エラー］が表示された場合は、定着器ユニットを取り付け直してください。
- 定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニューマップ（「メニューマップ印刷をします」（セットアップ編 24 ページ））、白紙等を数回印刷してください。

両面印刷ユニット部（オプション）

❶ セパレータを取り外し、用紙があれば引き出します。

❷ サイドカバーを開け、用紙があればゆっくり用紙を引き出します。

❸ 両面印刷ユニットのフロントカバーを開き、用紙カセットごと両面印刷ユニットを完全に引き出します。

❹ 両面印刷ユニットを開き、つまっている用紙を取り出します。

❺ 用紙カセットごと両面印刷ユニットをプリンタに戻し、両面印刷ユニットのフロントカバーを閉じます。

注 **セカンド / サードトレイユニット（オプション）、大容量トレイユニット（オプション）から給紙したときに紙づまりが発生した場合は、それぞれの用紙走行部に用紙が残っていないか確認してください。また、スタッカカバーを一旦開閉しないとアラーム表示を解除できません。**

4 イメージドラムカートリッジを戻し、スタッカカバーを閉じます。

故障かな？と思ったとき

電源をONにしても「オンライン」にならない。		
電源コードが抜けています。	☞	電源をOFFにしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞	コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。		
エラーが表示されています。	☞	プリンタの操作パネルにエラーが表示されている場合は「操作パネルのメッセージ」（84ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞	IEEEstd1284-1994準拠のパラレルケーブルまたはUSB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞	プリンタのメニューマップ印刷ができるか確認してください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で、使用しているインタフェースを［ユウコウ］にしてください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞	プリンタドライバを選択してください。［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。		
プリンタケーブルが断線しています。	☞	プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞	タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。		
プリンタが傾いています。	☞	安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞	プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
スタッカカバーが開いています。	☞	スタッカカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。		
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞	プリンタのメニュー設定で、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞	印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞	しばらくお待ちください。
他のインタフェースからのデータを処理しています。	☞	印刷処理が中断するまでお待ちください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。		
プリンタが傾いています。	☞	安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞	プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞	プリンタに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞	一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞	用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	☞	用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞	用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞	正しくセットしてください。
封筒、ラベル紙を用紙カセットにセットできません。	☞	封筒、ラベル紙は用紙カセットから印刷できません。マルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。

用紙が送られない。		
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞	用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバの［給紙方法］で［手差し］を選択しています。	☞	マルチパーパストレイに用紙をセットして、④（オンライン）スイッチを押してください。または［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。		
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞	スタッカカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。		
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。		
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞	より厚手の用紙を使用してください。
A4、B5、レターサイズの用紙を横送りしています。	☞	縦送りにしてみてください。
推奨紙以外のOHPシートを使用しています。	☞	推奨紙を使用してください。推奨紙以外を使用すると種類によっては定着器ユニットのローラに巻きつく可能性があります。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞	用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

Windows から印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

パラレル接続でセットアップできない。	
WindowsNT4.0でプラグアンドプレイでセットアップできません。	☞ プラグアンドプレイでセットアップできるのはWindowsXP/Me/98/ 95/2000です。WindowsNT4.0はプリンタの追加からセットアップしてください。
コンピュータが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。	☞ 双方向パラレルインタフェースをサポートしているコンピュータを使用してください。
パラレルケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ IEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で［セントロ］を［ユウコウ］にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	☞ 「パラレルインタフェースで接続します」（セットアップ編の27ページ）をご覧ください。
パラレルケーブルが外れています。	☞ パラレルケーブルを差し込んでください。
パラレルケーブルに問題があります。	☞ 予備のパラレルケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブルなどを使用しています。	☞ プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。(例：「D:\WIN9598\PCL」)
セットアップを中断しました。	☞ もう一度初めからセットアップしてください。

USB接続でセットアップできない。	
Windows95/NT4.0でセットアップできません。	☞ USB接続できるのはWindowsXP/Me/98/2000です。Windows95/NT4.0はパラレルで接続してください。
Windows95/3.1からアップグレードしたWindowsMe/98を使用しています。	☞ 動作保証できません。WindowsMe/98をクリーンインストールしたコンピュータを使用してください。
コンピュータがUSBインタフェースに対応していません。	☞ デバイスマネージャでUSBコントローラが表示されるか確認してください。
USBケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB1.1準拠のUSBケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	☞ プリンタのメニュー設定で［USB］を［ユウコウ］にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	☞ 「USBインタフェースで接続します」（セットアップ編の40ページ）をご覧ください。
USBケーブルが外れています。	☞ USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞ 予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
USBハブを使用しています。	☞ プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	☞ 「プリンタソフトウェアCD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。（例：「D:\WIN9598\PCL」）
セットアップを中断しました。	☞ もう一度初めからセットアップしてください。
WindowsXP/Me/98で「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されません。	☞ 「WindowsXPをセットアップします(USB)」（セットアップ編の43ページ）、「WindowsMeをセットアップします(USB)」（セットアップ編の45ページ）、「Windows98をセットアップします(USB)」（セットアップ編の48ページ）をご覧ください。

印刷できない。		
プリンタの電源がOFFになっています。	☞	プリンタの電源をONにしてください。
インタフェースが無効になっています。	☞	プリンタのメニュー設定で［セントロ］または［USB］を［ユウコウ］にしてください。
プリンタケーブルが外れています。	☞	プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞	予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブを使用しています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
他のインタフェースからの印刷を処理しています。	☞	処理が完了するまでお待ちください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使うプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたはUSBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
高解像度を選択しています。	☞	プリンタドライバの［解像度］で低解像度を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。
パラレルインタフェースで接続しています。	☞	コンピュータのパラレルポートのBIOS設定を「ECP」モードに変更してみてください。

ネットワーク接続でセットアップできない。印刷できない。		
セットアップ、印刷方法などに問題があります。	☞	別冊の「イーサネットボードユーザーズマニュアル」の「困ったときには」をご覧ください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。

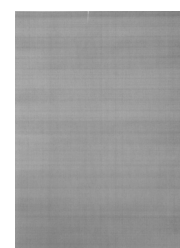
原因		対処
LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
異物がつまっています。	☞	イメージドラムカートリッジを交換してください。

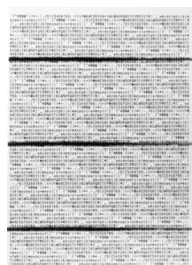
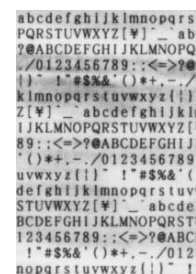
縦方向にかすれる。

原因		対処
LEDヘッドが汚れています。	☞	LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞	推奨紙を使用してください。

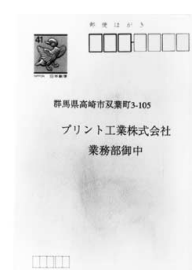
印刷が薄い。

原因		対処
トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞	トナーカートリッジを取り付け直してください。
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
用紙が湿気を含んでいます。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙がプリンタに適していません。	☞	推奨紙を使用してください。
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
A4、B5、レターサイズの用紙を横送りしています。	☞	縦送りにしてください。
再生紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。

原因		対処
用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
［セッティング］の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［フツウシ　ブラック　セッティング］または［フツウシ　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。OHPシートに印刷している場合は、［OHP　ブラック　セッティング］または［OHP　カラー　セッティング］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約44mm周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ スタッカカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約141mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまた柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。
	コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。		
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウエイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウエイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。		
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞	プリンタのメニュー設定で［メディアウエイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。または、［メディアウエイト］を1つ薄い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。		
トナーが残り少なくなっています。	☞	トナーカートリッジを交換してください。
［黒の生成方法］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞	プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYKトナーで生成］または、［黒トナーで生成］を選択してみてください。
カラー調整を変更しています。	☞	プリンタ内蔵のカラーマッチングにしてください。詳しくは「印刷色を画面の色と一致させたい」（70ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞	プリンタの操作パネルでカラーバランスを調整してください。
色ずれが起こっています。	☞	スタッカカバーを開閉してください。または、プリンタの操作パネルで色ずれ補正調整をしてください。

5 使用できる用紙について

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

注 **用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、プリンタのメニュー設定の［メディアウェイト］、［メディアタイプ］で設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（セットアップ編の60ページ）と「メディアウェイトとメディアタイプを設定します」（セットアップ編の 61 ページ）をご覧ください。**

種類	サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ
普通紙	A4	210×297	連量55～170kg(64～200g/m^2) 両面印刷(オプション)の場合、 連量70～90kg(81～105g/m^2) 使用できる用紙サイズは、「A4、A5、B4、B5、A3、A3ワイド、タブロイド、タブロイドエクストラ、レター、リーガル(13インチ)、リーガル(13.5インチ)、リーガル(14インチ)、エグゼクティブ」です。
	A5	148×210	
	A6	105×148	
	B4	257×364	
	B5	182×257	
	A3	297×420	
	A3ノビ	328×453	
	A3ワイド	320×450	
	タブロイド	279.4×431.8(11×17)	
	ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞｴｸｽﾄﾗ	305×457(12×18)	
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
	リーガル(13ｲﾝﾁ)	215.9×330.2(8.5×13)	
	リーガル(13.5ｲﾝﾁ)	215.9×342.9(8.5×13.5)	
	リーガル(14ｲﾝﾁ)	215.9×355.6(8.5×14)	
	エグゼクティブ	184.15×266.7(7.25×10.5)	
	カスタム	幅　76.2～328 長さ127～900	連量55～170kg(64～200g/m^2)
はがき	はがき	100×148	官製はがき
	往復はがき	148×200	
封筒	封筒1(長形3号)	120×235	85g/m^2の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	封筒2(長形4号)	90×205	
	封筒3(洋形4号)	105×235	
	封筒4(A4サイズ)	210×297	
	Com-9	98.4×225.4(3.875×8.875)	24lbの紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	Com-10	104.78×241.3(4.125×9.5)	
	DL	110×220(4.33×8.66)	
	C5	162×229(6.4×9)	
	C4	229×324(9×12.8)	
	Monarch	98.3×190.5(3.87×7.5)	
ラベル紙	A4	210×297	0.1～0.2mm
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
OHPシート	A4	210×297	0.1～0.11mm
	レター	215.9×279.4(8.5×11)	
部分印刷用紙	―	―	連量55～170kg(64～200g/m^2)
カラー用紙	―	―	連量55～170kg(64～200g/m^2)

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：J紙（富士ゼロックス）、両面印刷の場合はJD紙（富士ゼロックス）
- 用紙の厚さが連量55～170kg（64～200g/m²）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
  カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）
  推奨再生紙　銘柄名：REFOREST 100（大昭和製紙製）
  やしまR 100（丸住製紙製）
  再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（210度）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式PPC用紙、複写紙、和紙など

- **厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。**
- **電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。**
- **用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。**
- **用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。**

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 官製はがき、および折っていない官製往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用官製はがき
- 2mm以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- **印刷後は反りが発生することがあります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒
- 封筒1～4は坪量85g/m^{2}の紙でフラップ部がきちんと折れている封筒
- Com-9、Com-10、Monarch、C5、C4、DLは、24lbの紙でフラップ部がきちんと折れている封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒、プラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒

- **印刷後は反りやシワが発生することがあります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約5mmは印刷品位が低下することがあります。**
- **フラップ部や折り目がきちんと折れていない封筒は、吸入不良やしわの原因となります。折り目はきちんと折り直してお使いください。**
- **封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。**
- **必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。**

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-A6XX（コクヨ製）（総紙厚147μm）
- 用紙サイズはA4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式PPC用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で､表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが0.1～0.2mmのラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **ラベル紙の先端に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。**
- **必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。**

OHPシート

次の条件に合ったOHPシートを使用してください。

- 推奨紙 ： MLOHP01
- 用紙サイズはA4、レターのみ
- 電子写真プリンタ用または乾式PPC用に作られたOHPシート
- プリンタの熱定着工程で､融けたり､変質したり､反りが起きないOHPシート
- 用紙の厚さが0.10～0.11mmのOHPシート

- **OHPシートは透明なプラスチックでできているため､印刷品質が低下することがあります。**
- **印刷後はうねりが発生することがあります。**
- **用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **トナーの定着が低下することがあります。**
- **表面に滑りやすいコーティングをしたOHPシートは滑って吸入できないことがあります。**
- **推奨紙以外のOHPシートを使用すると、種類によっては定着器ユニットのローラに巻きついたりしてプリンタが故障するおそれがあります。**
- **OHP装置は透過型を使用してください｡反射型では良好な投影が得られないことがあります。**

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：± 2mm、用紙の斜行：± 1mm/100mm、画像伸縮：± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

長尺用紙

次の条件に合った長尺用紙を使用してください。

- 推奨紙：しらおい（小林記録紙製）　連量：90kg（105g/m²）
- 用紙サイズは 297 × 900mm

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（210 度）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

- **厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。**
- **用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。**
- **電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。**
- **用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。**
- **用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。**

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50%RH の環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

オキカラーページプリンタ

MICROLINE 3020cW

ユーザーズマニュアル（リファレンス編）

発行日　2002年 5月　第2版

発行者　株式会社 沖データ

41654403EE